新京日日新聞
夕刊
九月二日
本紙定價(郵税)一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金(普通)一行壹圓五拾錢 (特別)一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話(編輯局專用)③三二〇五 (營業局專用)③三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

江北戰線進撃部隊
大横隊敵本陣へ
歩砲共同作戰を展開

【黄梅一日發國通】猛攻三日廣濟前面の敵本防禦陣地攻撃を續ける江北戰線進撃部隊は一日正午なほも進撃の手を緩めず戰線數キロに亘る大横隊のまゝ峨々たる山岳地帶と孔塞街道に沿ふ丘陵地帶の堅固なる敵の守備陣地を次々と攻略一日夕六時早くも車坊舖を三キロの前方に見て徐家巷、錢家樓一帶を占據し一日夕刻よりいよ〳〵敵主力陣地の猛攻に移り見事な歩砲共同作戰の下に大別山系の山野を震撼さす大攻撃戰が展開され敵の本防禦陣地の運命も旦夕に迫つた

安徽、河南、湖北の省境を突破西進

【石婆店一日發國通】大別山脈北麓の重疊たる大山岳地帶幅員實に十里餘にわたる大攻撃正面を懸命の猛進撃を續けてゐる〇〇部隊右側里見、馬角兩部隊は、一日正午六安、商城街道上の敵據點固店子に據る敵約四百を一擧に粉碎しつゝ急進撃を續け、同夕刻さらにその西方八キロ泰家に突入これを占領した、また左側を進撃の倉林部隊は泰家南方十二キロ漫水河畔の要衝白塔畈を占據、かくて左右兩側部隊は相呼應しつゝ西進し、今や正に安徽、河南、湖北三省境附近において安徽省境の線を突破、敵漢口防衞の北部本陣の線へと迫りつゝある

各戰線に追撃急
北部戰線快速部隊

【〇〇一日發國通】酷熱、惡路、急坂を克服して猛進中の北部戰線各部隊は、一日各戰線にわたつて皇軍獨特の快速ぶりを發揮し特に葉家集に迫つた中久進撃部隊の如きは史河を距てゝ指呼の間に河南省を望むに至つた、即ち一日午前中に西　店を突破した六安占領部隊の先遣隊は、同日午後四時廿五分には六安を距る十四キロ鳥龍廟を占領し同所にあつて抵抗した約二百の敵を北方及び西方に潰亂せしめた、又姚李廟を屠つた今、高橋、永田、鬼頭の諸部隊は長驅して一日午後五時には安徽河南省境の葉家集東方一キロの地點まで肉薄し同部落の攻撃を開始した、敵は早くも浮足立ち同部落東方の民家に放火して西方に退却しはじめ紅蓮の炎は西方に向つて旺んに燃え擴つてゐる、一方獨山鎭石婆店を經て西進した小野駿足部隊は午後三時四十分には白塔（六安西北方四里）を占領した

を經て峻嶮な山地を突破、同日早曉博山東方十八キロ大河に敵を包圍しこれに殲滅的打撃を與へた、敵の遺棄死體二百六十、小銃百廿六、重機關銃二、彈藥二千發、その他多數を鹵獲、わが方の死傷六名

江北部隊の左翼
增強の敵陣に迫る

【小池口一日發國通】廣濟街道南方の敵陣地を突破して急追につぐ急追の左翼中野、若松部隊は、一日午後五時劉快興の部落を占領した、同地西方の敵は洋西港、王碧、金山河の線に陣地を增强すると共に戰車壕を到る所に構築、わが神速部隊の進撃を阻まんとしてゐる

黄梅附近で敵六個師と交戰

【九江一日發國通】卅日の黄梅西部および西北地區における戰闘で敵およそ六ヶ師と交戰したが敵の遺棄死體は六百わが戰死は百である

二粁の鷄公嶺を中心背後に堅固な陣地を構築前面の夏家窪危家嶺の線一帶の高地によつて猛烈な抵抗を試みつゝありわが〇〇機は朝來地上部隊と協力し夏家窪附近の敵據點に猛爆を加へこれに多大の損害を與へた

鷄公嶺、尖山を猛攻

【胡漢城一日發國通】貴島部隊は卅一日日沒とゝもに攻撃前進を開始、一日午前一時熊家灣に進出した、敵は南方十

名譽の戰死者

【黄梅一日發國通】一日拂曉機樹舖の戰闘は壯烈極まるもので敵は此戰闘に約二ケ師を配備、その上鐵條網を幾重にも張りめぐらし皇軍の進撃を阻止せんものと頑强な抵抗を試みたが、果敢な佐野部隊の攻撃につひに潰滅した、この戰闘で佐野部隊二木部隊第〇隊長内山覺次郎大尉、第〇隊長石田准少尉（宮崎縣出身）は名譽の戰死をとげ、佐野部隊〇〇部隊長吉川大尉は胸部に貫通銃創をうけた

【黄梅一日發國通】岩松部隊中鶴少尉（鹿兒島縣出身）は卅一日夕刻大別山東山麓陣地の將校斥候を命ぜられ敵陣地五百米前石佛塞附近偵察中不幸敵彈に見舞はれ壯烈な戰死をとげた

大河で敵匪團を包圍殲滅

【北京一日發國通】山東省所在の匪賊掃蕩中のわが小林部隊は去る八月廿九日齊河炭鑛

目指す德安僅か
十七キロに迫る
南進の寺崎、藤岡、太田各部隊

【〇〇一日發國通】廬山西麓の頑敵を蹴散らし南進中の寺崎、藤岡、太田各部隊は一日午後三時德安街道の敵重要據點曹家坂を完全に占領した、曹家坂より目指す德安まで僅かに十七キロ、各部隊の將兵は同地を指呼の間に望んで意氣益々旺盛、息つく暇もなく南進撃を續けてゐる

奥地に餘命を保つ
敵機僅か百四十
成都、衡陽、蘭州、貴陽等に

【上海二日發國通】情報によれば、目下奥地に餘命を繋ぐ敵機數は約百四十機で、成都にはソ聯製戰闘機卅三、SB重爆十五、衡陽に同戰闘機二十二、重爆六、蘭州に同戰闘機九、SB重爆五、貴陽に戰闘機一〇、輕爆八、その他西安各地に三十餘機である

太原市内の電話一日より再開

【太原一日發國通】戰禍を蒙り今日まで不通となつてゐた太原市内の電話はその後華北電政總局太原出張所の努力により九月一日午前零時をもつていよ〳〵開通の運びとなり即製日本語を修得した支那人交換孃の「モシモシ」の言葉も鮮かに今までの不便も一掃され明朗太原の實現に一段と拍車をかけることになつた

香港、漢口間定期飛行再開

【香港一日發國通】歐亞航空公司の香港、漢口間空路は中國航空公司機不時着事件以來中止中であつたが、一日朝より復活、香港飛行場出發漢口へ向つた、但し兩翼にはナチスのマークをつけ乘客は一名も乘らずドイツ人パイロツト及び同社々員が搭乘したのみであつた

北京飛行場竣工式擧行

【北京一日發國通】國際航空路の要衝として本年三月以來北京市政府において着工の北京西郊飛行場は東洋一の新設備を誇つてこの程完了、一日同飛行場に盛大な竣工式を擧行した、初秋の霧雨けむるこの日來賓として寺内部隊〇〇部隊長の外在京各部隊代表臨時政府代表ならびに兒玉滿航社長等參列、午前十一時余晉　北京市長の經過報告があり、ついで來賓の祝辭、記念飛行を行つた、同夜は懷仁堂で祝賀宴が開かれるが同飛行場は直徑千五百米の圓形でその中に滑走路幅五米、延長九百五十米を縱横に交叉し格納庫五棟を備へ各種防空照明設備を整へ總工費約五十萬圓を要したもので國際空路のステーシヨンとして多數旅客郵機の發着を見ることになつた

張鼓峰事件戰死者發表

【京城國通】張鼓峰事件戰死者は一日午後一時及び午後三時の二回にわたり朝鮮軍司令部より發表されたが、將校五名、下士官十二名、兵八十九名で、將校の氏名左の如くである
少佐平原靜夫（鹿兒島）大尉竹下俊平（熊本）中尉久保田茂（山口）中尉猪熊廣（宮崎）准尉大熊威雄（熊本）

蓮沼氏の講演
今夜八時から
西廣場倶樂部に吐く二大主義

滿鐵新京支社網社係主催本社後援國策講演會第二講蓮沼門三氏の講演は二日午後八時より西廣場滿鐵倶樂部で開催するが、同胞相愛、流汗鍛錬の二大主義を掲げて四十年間苦闘とつゞけてゐる同氏が熱辯を振はんとする「大陸經營と大和民族の使命」は我々在滿邦人に敎へるところ尠からず此の際擧つて來聽を歡迎する

撫順オイルシエール工場擴張
明年四月完了
更に第三次擴張工事に移る

撫順のオイルシエール工業第二次擴張は明年四月をもつて完成するが、之は百八十瓲のオイルシエールを處理する爐六十台を増設するもので之が完成せば既設の百瓲爐八十本を加へて年産三十五萬瓲の粗油を生産し日本内地の南樺太から新潟を含む天然油の全生産油の量に匹敵し同じく撫順に建設十月一日から操業運轉する液化工業年産二萬瓲の油を含み血の一滴にもひとしい戰時下の油需要の折柄滿洲の製油事業は一段と重要性を加へるに至つた、尚オイルシエール工業は第二次擴張完了をまつて更に第三次擴張に進める等で粗油五十萬瓲生産を目標としてゐる、此シエールオイルから最近天然石油から採れない特別重要な精製油を得られることを發見海軍と協力目下工業化試驗中で之が成功せば重大寄與をなすものである

小麥粉不正賣買奉天で奸商跳梁

去る六月小麥粉公定價格制定以來市場荷薄につけこむ不當利得、不正物混入、公定價格無視等の不正賣買をする利に敏い一部奸商の跳梁は相當數に上りこれが取締りの徹底につき奉天警察廳特務科では非常な苦心を拂ひつゝあるが、八月中に摘發檢擧せるもの左の如くである

一、大西關居住小麥粉商姜堂（四六）は六月廿五日より八月十二日までの間に紅三菱印外六種一千九百八十一袋を一袋につき七錢乃至一圓四十七錢の暴利で不正販賣、計七百廿三圓の不當利潤を收めた廉で拘留七日

二、南三經路穀物商張威遠（二〇）は公定價格を無視して賣買せる事實により留置

三、大和區十九緯路麵粉商殷景星（四七）は澱粉を小麥粉に混入販賣、詐欺罪として檢察廳に送局

四、江ノ島町雜穀商林春和（二七）は五百七十袋を無等級で不正販賣をなし拘留五日

五、鐵西糧穀商孫滙海（三八）は公定價格を無視して不正販賣せる事實により說諭

資材購入折衝に椎名司長東上

修正五ヶ年計畫の所要資材に就ては政府はかねてより各特殊會社に對し、對日本並に對第三國期待分にわけて申告せしめ、これを産業部鑛工司に於て集計中であつたがこの程完了したので椎名鑛工司長は三日午前八時發ひかりで東上し本企畫院、商工省、臨時物資調整局との間に對日期待分に就き折衝することになつたまたこれが資金問題に就ては靑木金融司長、技術員の日滿間の合理的配分に就ては小野企畫處參事官、野尻鑛政科長が近く東上する筈である

三井銀行異動

上海支店次長 深井彬
小樽支店次長を命ず

聯協法制化は漸進的に
首腦部意見一致

聯合協議會の法制化問題は協和會今後の飛躍發展に重大條件を附與する問題として目下中央本部では着々これが研究を進めてゐるが、治廢、附屬地行政權移讓後これ等の問題の起つて來るのは當然のことで協和會でも當然豫期してゐたことであり早晚解決せねばならぬので、來年度邊りから首都協合協議會を手始めに比較的文化程度の高いところから漸次奥地へと漸進的聯協の法制化を實施することに首腦部の意見一致し、近く具體的な成案をみる模樣である、尚この聯協法制化問題は民意暢達の協合協議會に實權を附することとなり、封建的專制政治の陋弊を打破し、議會政治を是正せる王道國家に民意を反映せしめんとする協和會聯合協議會の機能は完全に發揮され、これに劃期的飛躍の契機を與へるものとして各方面の注目を集めてゐる

時局對處運動實踐委員會

産業五ヶ年計畫の線に沿ひ物心兩方面を總動員して、時局對處運動實踐委員會は一日午後二時より經濟部、産業部、郵政總局、日滿商事、中銀、滿洲國通信社、滿洲生命保險興銀の各協和會分會自選委員參集の下に日滿軍人會館にて最後的會合を遂げ午後六時會散したが協議内容は三日發表の筈

崔建國大學教授滿鮮日報顧問に

滿洲國における唯一の諺文新聞滿鮮日報社は朝鮮の生んだ民族學の權威、建國大學教授崔南善氏に對し顧問就任方交涉中のところ、同氏の快諾を得たので一日新顧問を迎へ全社員との初顔合せ會を行つたが同紙の發展が期待される

第九號掃海艇一日進水式擧行

【舞鶴國通】舞鶴要港部發表＝要港部海軍工廠に於て建造中の第九號掃海艇の進水式は九月一日午前八時五分より擧行した

海軍省辭令

【東京國通】一日午後一時發表海軍省副官談＝本日附左の通り補職發令せらる
海軍大佐　加藤尙雄
補軍令部出仕兼海軍省出仕大本營海軍報道部課長仰付けらる
なほ前任者たる海軍大佐原田淸一は某要職に補せられたり

人事往來

着京

▲上田淸氏（會社員）一日來京ヤマトホテル
▲金子順治氏（同）國都ホテル
▲早瀨讓氏（京都日日）同
▲原田耕作氏（商工會社）同
▲山中鹿太郎氏（關西ペイント）同
▲佐々木壽七氏（同）同
▲森峰一氏（鑛業）同
▲大野嘉平氏（大倉商事）同
▲今西兵平氏（鑛業）同
▲草場彊氏（同）同
▲圓座俊平氏（大阪朝日）同
▲西川長次郎氏（會社員）同
▲田中太七氏（岡田電氣）同
▲中島勝次氏（請負業）滿蒙ホテル
▲井上實氏（官吏）同
▲海野昌男氏（航空會社）同
▲羽泉清一郎氏（同）同
▲加藤源一氏（會社員）同
▲深谷壽元氏（同）同
▲松田義朝氏（同）同
▲高橋武夫氏（官吏）中央ホテル
▲秋吉昇氏（會社員）同
▲大谷英一氏（教員）同
▲田島順氏（同）同
▲福島八郎氏（會社員）同
▲高山一男氏（商業）同
▲鳥養利三郎氏（京都帝大教授）大都ホテル
▲江頭高次氏（會社員）同
▲村瀨三郎氏（同）同
▲吉田順一氏（同）同
▲木原林二氏（滿鐵社員）同
▲田島利藏氏（パルプ會社）同
▲松本進氏（官吏）滋菜ホテル
▲三原次郎氏（滿鐵社員）同
▲井上功氏（同）同
▲吉岡常利氏（教員）富士屋旅館
▲大橋義雄氏（官吏）同
▲押野吉三氏（同）同
▲岡崎泰治氏（移民團長）同
▲遠藤隆次氏（官吏）同
▲阿部正英氏（同）帝都ホテル
▲掛川幸氏（同）同
▲竹原傳氏（同和自動車）二日來京ヤマトホテル
▲鈴木正雄氏（奉工大學長）同
▲竹野誠氏（滿鐵社員）同
▲堀良雄氏（工業會社）國都ホテル
▲大森吉氏（商業）同

出發

▲稻元文治氏 一日奉天へ
▲中谷底雄氏 同
▲増田昇二氏 大連へ
▲吉底正男氏 同
▲勝野太氏 奉天へ
▲日野篤三郎氏 同
▲立川信人氏 大連へ
▲宮木順藏氏 吉林へ
▲川口清五郎氏 奉天へ
▲石谷德五郎氏 朝鮮へ
▲金庭秀松氏 吉林へ
▲澤誠二氏 大連へ
▲南口助郎氏 圖們へ
▲坂口幸雄氏 大連へ
▲汎足計氏 同
▲高島誠一氏 同
▲阿部吟次郎氏 同
▲近藤正郎氏 大連へ
▲木下進氏 内地へ
▲池田清秋氏 哈市へ
▲石渡庸元氏 同
▲清水治夫氏 奉天へ
▲山鬼基逸氏 大連へ
▲木内利助氏 哈市へ
▲池谷英一氏 奉天へ
▲片岡博氏 王爺廟へ
▲山中清一氏 敦化へ
▲矢野善隆氏 哈市へ
▲黑田啓氏 奉天へ
▲田中乙作氏 同
▲田村緞氏 同
▲田井信篤氏 同
▲鈴木喜八郎氏 哈市へ

その日〳〵

□さすが九月に入り急に凉味増す、やはり季節は爭はれぬもの
□戰線の飛躍的な前進も、この際こゝろ凉しく聞かれることではある
□草枯れ馬は肥ゆれどもと、五丈原の歌はいま敵軍のためにうたはれるか
□三峽の峽、其處にはいま猿の群れに代つて劉峙とやらがゐるさうな
□黍吹きわたる風も秋、誌照す明月下に歸思の時もあるべきもの

敦化の鮮農から新穗の獻上願出
在滿卅年滿鮮融和の篤農家

咸鏡北道出身現吉林省敦化縣南黃泥河朴聖瑞氏（六一）は今般新穗百坪を天皇陛下並びに皇帝陛下に獻上したいと縣長を通じて願出でたが、省ではこの奇特な申出でに感激してゐる、同氏は在滿三十年餘に及びかねてより滿鮮融和に努めて來た篤農家である

嚴冬が來ても安心 バスを大量增車
市民の足交通會社ハリきる 觀光バスも增車

新京交通會社では冬期市民の足として市內バスの增車を計畫、奉天同和工場に三十五台の新車ダッヂブラザーを發注目下組立中であるが十月迄には

完成

新京に到着することとなつてゐるので到着次第この新車は三三號線驛より南新京驛、二十二號線のラッシュ、驛より電業迄の五號線十二號線寬城子行の各線に夫々配車して冬期市民の交通難に備へることゝなつた、尚本年度より新京始めての試みとして冬期の觀光バスも續けて運轉し殺到する觀光客に備へ、一方八月中の觀光バスの利用者は三千名を突破して秋の國都觀光陣は正に酣の盛況を呈してゐる現況に鑑み來年からは觀光客が本年より倍加、平均一ヶ月三千名を豫想して現在の觀光バス三台を全部日本人用とし更に一台滿人用の觀光バス一台增車、ガイドガールは日本人六滿人三名に

增加

し貸切車の利用者の爲にも速成ガイドを十名養成して國都交通量の自然增加、觀光客の殺到に對へて萬全を期すことゝなつた

中央通署の自動車一齊取締

中央通署では本廳の指令に基き交通事故の頻發を防ぐ爲二日午前九時三十分より大岡警尉指揮の下に交通係員總出動で自動車に對する一齊取締りを實施無免許運轉、車體檢査速度取締等全面的に行ひ同十一時所期の目的を達成して終了した

夜店の御難 借たまゝ雲隱れ

一日午後八時半ごろ新京銀座今井藥局前に店を開いてゐる吳服商長谷川良作氏の夜店に年齡二十四、五歲黑地單衣のサラリーマンの人妻らしい東京なまりの女が青色銘仙二反價格十二圓を手にとり『私はついこの先の銀座茶苑のものですが一寸借りて行きます』と持去つたが、いつまでたつても姿を見せないので不審になつた長谷川氏が銀座茶苑に問ひ合せるとそんな女はゐませんと判り、まんまと詐欺にかゝつたこと判明所轄日本橋通派出所に屆出た

模型飛行機競技 四日大同廣場で
放走、滯空試驗が見もの

航空第二線の基幹ともなる航空少年團を主體として航空智識の普及向上を目的とする滿洲飛行協會新京支部主催第一回新京模型飛行機競技會は四日午前九時から大同廣場で開催されるが參加飛行機はA級一千五百機、B級三百餘機、C級十餘機に上る盛況で競技種目は放走、滯空にて優秀機にはそれ／＼賞品を授與されることになつてゐる

警察廳時局講演

時局の認識を新にし時艱を克服しやうとの主旨に計畫中であつた首都警察廳の時局講演會愛國日一日午前八時半より本廳講堂に於て開會したが、これに先立ち管下日系職員は午前八時集合廳舍前に於て嚴肅なる國旗掲揚式を擧行次いで全員講堂に集合、森田警務科長開會の辭を述べ講師關東軍山田大尉より約一時間半に亘る有益なる講演の後十時閉會した

毛筆墨で肖像畫

東京麻布市兵衛町二ノ二五に事務所をもつ東京肖像畫協會代表者保田太一郎氏は目下富士町大寶旅館に滯在、絹布に墨の毛筆による肖像畫の注文を受けつゝあるがパステルによる擦筆畫と違ひ、剝落のおそれなく好評を博してゐる

參加申込み七百名 少年陸上競技大會
四日西公園競技場で開催

體育聯盟新京事務局主催第一回新京少年陸上競技大會は四日午前十時より西公園陸上競技場で擧行せられるが申込人員は十五才以下延人員三百七十名、十六才より十八才迄延人員三百四十名に達して、種目別人員は左の如くである

十五才以下
一〇〇米　七三名
四〇〇米　六〇名
一五〇〇米　四六名
四〇〇米繼走　一七組

十六才―十八才迄
走巾跳　五七名
走高跳　三五名
砲丸投　二九名
一〇〇米　四四名
四〇〇米　五四名
一五〇〇米　四〇名
四〇〇米繼走　一二組

走巾跳　四〇名
走高跳　三三名
砲丸投　二九名
三〇〇〇米　二五名
三段跳　一九名
圓盤投　一六名

見えざるを見 聽えざるを聽く
新任首都警察副總監初登廳

市民の注目裡に彗星の如く登場した吾等の若き副總監田村仙定氏は秋晴れの二日午前十時初登廳した、この日まだ制服の間に合はぬ副總監は協和會服に身を包み齋藤警佐に案內され廳員の出迎へ裡に颯爽と登廳、先づ于總監に着任の挨拶を述べ次いで貴賓室で各薦任官の挨拶を受け講室に於て廳員に訓示、森田警務科長答辭を述べ終つて副總監室の椅子にどつかりと腰を下した往訪の記者に『心は形からと言つてね、丸腰ぢやア…』と開口一番若き副總監は金ピカと着劍の制服でないのが何となくものたらないと言ひたげな言葉つき

まだ前副總監と事務の引繼ぎもしてゐないので今後に對する具體的問題に對しては何も言へない、然し廳內外に對し耳目を充分開いて所謂見えざるを見、聞えざるを聞く心構へを以て名方面の意見を聞き善處する考へである

と言葉少く語つたが、新進氣鋭の名にたがはず意氣潑剌たるものがあつた

松岡滿鐵總裁

松岡滿鐵總裁は二日午前八時發列車で[illegible]京奉天に向つた、なほ總裁は本月中旬頃派遣社員慰問旁々北支に向ふ豫定である

國婦三笠分會員 公主嶺へ慰問演藝

國防婦人會三笠分會では公主嶺陸軍病院慰問の爲所屬の大新京檢番の美妓連を以て演藝慰問隊を組織して赤木理事、松田分會長以下四十五名が二日午前十時三十分新京驛發列車で公主嶺へ向つた【寫眞は出發するところ、驛で】

"歌と吹奏樂の夕" 明夜八時から
大同公園野外音樂堂の催

大同公園大野外音樂堂の落成祝賀演奏會の盛況振りに氣を良くした市當局並に新京音樂協會では今秋に出來るだけ多くの機會を利用して音樂會を開催する樣大いに張り切つてゐるが第二回「歌と吹奏樂の夕」は三日（土曜日）午後八時より大同公園野外音樂堂で大塚淳氏指揮のもとに開かれる、曲目は左の如く前回よりも藝術的香りの高いものを選んでゐる、入場無料である

曲目

一、吹奏樂
（イ）行進曲「角鬪士」スーザー曲
（ロ）圓舞曲「ダニューヴ河の漣」イヴアノヴイッチ曲
二、獨唱
（イ）乙女の唄　今中楓溪詞　水谷ひろし曲
（ロ）樂に寄す　堀內敬三詞　シューバート曲
（ハ）濱邊の歌　林古溪詞　成田爲三曲
（ニ）希望の乙女　大木惇夫詞
三、吹奏樂
（イ）序曲「天然の恩惠」レボンテイート曲
（ロ）圓舞曲「小川」ローレンドウ曲
四、混聲合唱
（イ）おゝ滿洲　民生部撰詞　網代榮三曲
（ロ）新婚を祝ふ歌　傳田治郎詞　ズエーデルマーン曲
（ハ）空しく老いぬ　高野辰之詞　スエーデン民謠
（ニ）おゝ雲雀　高野辰之詞　メンデルスゾーン曲
五、吹奏樂
序曲「詩人と農夫」ズッペ曲
六、吹奏樂
（イ）行進曲「軍艦」瀨戸口藤吉曲
（ロ）愛國行進曲　內閣情報部撰詞　海軍々樂隊編曲

放送局の文化講座

新京中央放送局では七、八二ヶ月に亘つて開設したラヂオ夏季大學講座が好評裡に終講したので九月は二日をトップに每週月水金午後一時二十五分より二十五分間に亘つて「滿洲文化講座」を開設、風俗・人情宗教、音樂、建築、文學、映畫等滿洲文化の全般にわたる各識者を招き全滿に放送をすることとなつた

北黑線復舊の決死的作業
尊き犧牲一名

北黑線一帶を襲つた豪雨のため各河川は增水して濁流滔々路盤橋梁の流失續出し卅一日正午に至るも二龍山、北孫吳間の復舊の見透し立たず晝夜兼行で必死の復舊作業に從事孫吳工務員の決死的工事により漸く孫吳、辰淸の連絡なつたが此間遂に作業從事中の榊田組工作員總崎梅太郎氏（四二）は廿七日午前七時淸溪河木橋新設作業中濁水の中に轉落附近の橋脚にすがつて飢餓と寒氣の中に一夜を明したが濁水に呑まれて鐵路確保の尊き犧牲となつたこと判明した なほ他の被害狀況は電信線不通のため不明である

新京 商工公會理事 三浦一氏就任

【東京國通】前名古屋商工會議所理事三浦一氏は今回滿洲國新京商工公會の常務理事に就任することに決定、同時に日滿實業協會本部參與並に滿洲支部理事を兼ねることゝなつた

三浦氏は明治十五年京城に生れ卅九年早大政治科卒業北京駐在の外務書記生を經て大正八年名古屋商工會議所に入り爾來同所理事として勤務、本年三月辭任した現在名古屋市昭和區南山町二五に住んでゐる

吉林市商工公會 缺員參事補充

吉林市商工公會では缺員中の參事四名を左の如く補充、二日同所で任命式を行つた

有安輝男氏（國際運輸吉林支店長）李生滋氏（中央銀行吉林分行經理）孫一彥氏（福泰盛經理）隨賢臣氏（謙和祥經理）

朝鮮人學童教育費問題
滿鮮意見對立

在滿朝鮮人子弟の教育機關は昨年十二月一日の治外法權撤廢を機として滿洲國に移管となり、之が經營費は學童一名に付年負擔總督府七圓、朝鮮人學校組合三圓、殘餘滿洲國負擔の取極めを行つたが、在滿朝鮮人學童は移管當時の六萬三千八百六十八人に對し六月現在調査では八萬六千九百四十八人（此外鮮農移民地學童九千九百四十四人）に增加明年度新學期開始までには移管當時より總計四萬人以上の增加を豫想されるので教育司では明年度豫算編成にあたり增加人員分の經營費を前記取極めに應じて總督府の負擔を求めるため廿八日皆川前教育司長が京城に出張、總督府學務部と折衝を進めたが、總督府では「移管當時の取極めは人員增加を考慮したものに非ず」との見解を持してこれを拒絕したので教育司で目下對策考究中である

傷痍軍人感謝の標語 入選者發表

【東京國通】傷兵保護院で全國小學校兒童から募集した傷痍軍人への感謝を強調し優遇の念を涵養せしむべき標語は去る八月廿日締切りまでに五百二十句集つたので審査の結果一日左の如く入選を決定した

△天賞（一名）『國を護つた傷兵護れ』栃木縣落合尋常高等小學校高等科一年 福田亘
△地賞（五名）
△人賞（十名）

颱風被害狀況

【東京國通】內務省警保局に入電した一日午後五時までに判明した各地の颱風被害左の如し

△死傷、行方不明者、東京府二四、神奈川縣一五、埼玉縣三六、千葉一一、群馬縣二一、茨城縣二、栃木縣八
△家屋の全壞、半壞、流失及び浸水東京府一二〇、九三三戸、神奈川縣八、四三〇戸、埼玉縣三、四七三戸、千葉縣一、四八〇戸、群馬縣一、一七三戸、茨城縣五〇一戸、栃木縣五、〇三六戸

なほ埼玉縣川筋の被害可成りあり就中秩父、川口、熊谷など被害甚しく秩父地方の山崩れ熊谷地方の堤防決潰、川口市の浸水などで一時は相當危險の狀態を示したが正午頃から刻々減水しはじめた、なほ颱風は東信濃方面に去つたので千曲川筋は浸水し相當被害があつた

軍犬支部訓練競技下打合せ

廿四廿五日兩日に亘り新京で開催される滿洲軍用犬協會主催全滿軍用犬訓練競技大會準備に關する新京支部緊急役員會は一日午後六時から國都グリルで開催岡田訓練所長を始め役員十餘名出席種々協議の結果第一會場を新京西公園第二會場を競馬場に選定關係機關の承諾を得て決定することゝし委員長に岡田氏を委員に戸村、中尾、新井、國廣、平井諸氏を擧げ準備に萬遺漏なきを期することゝなつた

大汽海龍丸坐礁

一日朝大連汽船本社入電によれば海龍丸（四三六五噸）は一日午前四時半川崎日滿埠頭を出帆淸水港を經て大連に向ふ豫定のところ同日拂曉の暴風雨により同埠頭に繋船中のワイヤロープが切れ坐礁左舷に浸水し目下森川大汽東京駐在員が現場に急行日滿埠頭と種々善後策を講じつゝあり損害その他不明である

協和會中央本部新幹部來社

滿洲帝國協和會中央本部總務部長皆川豊治、同實踐部長曲秉善、同輔導部長恒吉秀雄の三氏は二日就任挨拶に來社、尚同企畫局副局長古海忠之氏は差支へあり皆川部長が代

畜産會社の獻金

滿洲畜産會社では今回創立周年記念日に當り祝宴を廢し金百圓を國防獻金として治安部に獻金手續きをとつた

あす（三日）

▲鮮滿聯合醫學大會、軍人會館

今晩の主なる放送

▲七・四〇講演（大連）大[illegible]健夫▲八・〇〇ラヂオドラマ「二百十日」（大連）汐見太郎外▲八・三〇詩吟▲八・四〇物語「孝子劇由來記」[illegible]井正道▲九・〇五管絃樂（[illegible]爾演）

映畫と演藝

國策映畫七本を提供
日活多摩川

最近文部省共同企畫の「路傍の石」等を製作、非常時局下に映畫報國の萬全を期してゐる日活多摩川では、更に左の如く國策的作品を續々提供して、新時局に對する認識強調に努めることゝなつた

△「婦人愛國の歌」都市農村を一丸とした銃後婦人の精神的結合を描く吉屋信子原作、清瀨英次郎監督、轟夕起子、花柳小菊他女優總動員作品△「廿五人の學生」日滿提携の爲の犧牲的精神と青年の大陸進出を描く川口松太郎原作、吉村廉監督、男優總動員作品△「爆音」緊張裡に釀す明朗な軍國田園の抒情詩で航空に對する一般認識を強調する伊藤章三氏のAKラヂオドラマ懸賞當選作で田坂具隆監督△「鬼久隊長」對支大陸戰線における軍民一致の事實を寶井馬琴が現地視察で原作した清瀨英次郎監督作品△「五人の斥候兵・兄弟篇」(題未定)對支戰線大陸奥地進擊に伴ふ皇軍の奮闘に取材するオリヂナル作

以上五作品は既に脚本脱稿しこの他企畫決定準備進捗中の二篇を加へて七本の有意な國策映畫を製作する

「五人の斥候兵」國際コンクールで第二位

【ローマ卅一日發國通】去る八月八日から北イタリーのベネチアで開催された恒例の國際映畫コンクールにわが國から「五人の斥候兵」「風の中の子供」等五本の作品を出品したが、卅一日最終審査の結果「五人の斥候兵」は五十二ケ國からの出品總數二百二十三本の中第二位に推薦されイタリー宣傳大臣賞を獲得した

新興「噫!南郷少佐」配役

新興東京が獨占映畫化に着手した事變映畫の白眉篇荒鷲の華「噫!南郷少佐」は故少佐生前の先輩知己親友座談會より取材し、陶山密が執筆した脚本愈々脫稿、直ちに首腦部製作關係者の愼重を極めた再檢討會議にかけた結果、滿場一致にて左の如き配役濶成を決定發表した、このキャストは文字通り新興東京の男優陣の精鋭をすぐつたもので、故少佐に扮する藤井貢を始め何れも第一線スタアを網羅したゝめ各作品の進捗にも重大な影響を持つものであるが、首腦部では萬難を排して周到なるスケヂュールを組み好調なる進行狀態の下に愈々九月初旬を期し全員擧つて支那戰線わが荒鷲部隊の〇〇基地にむけ現地大ロケーションに出發することゝなつた

南郷少佐(藤井貢)渡邊大尉(河津清三郎)大林大尉(菅井一郎)吉田大尉(清水將夫)千田大佐(大井正夫)南郷少佐令弟(田中春男)故少佐嚴父南郷少將(岩田祐吉)司令(藤野秀夫)和田少佐(淺田健三)白相少佐(日下部章)岡島大尉(大川修一)乙熊二空曹(半澤洋介)小川中尉(牧耕平)南郷少將夫人(浦邊粂子)

サボテン

播摩家の芝居は是非觀て置かなくちや估券にかゝはる、どうだつたい吉右衛門はとたづねられて、あたし行きませんでしたワ、ぢや肩身が狹い、新派の梅野井が來るからそれも觀たいし、映畫も觀なくちやならないし、大きなサーカスが來るさうだしと、花柳界の姐さん達もなか／＼多事多端だ、殊に吉右衛門の芝居は、何とか云つたわねへ、あゝそうそ、お大師様みたい名で思ひ出したワ弘報協會の主催、大新京日報と新京日日と二つの新聞が後援するなんて珍らしい事だワ、それが何ですつて、あたし達が公休日をよして其日の揚高を獻金する、あれと同じやうに國都の空を護るため高射機關銃を純益で獻納するんだからとたいした力の入れ方なのよ、播摩家の芝居だけは時節柄だなんて遠慮しなくても大手をふつて觀に行ける譯でせう、あたし達が多勢觀に行けば行くほど純益が多く揚る、高射機關銃を二台と豫定してるところを三台も四台も獻納出來たら結構ぢやありませんか、と、ちかごろ話題の中心はこれだ

雑音

帝都キネマ「水戸黄門漫遊記」の初日は打込みから好評な客足、道が笑ひの有能者をずらりと並べただけに此一本への魅力は大きく、一日木曜初日の日取りの條件もよく先づ週半ばまでは客足を詰めやう▼なほ先週「綴方教室」の週計はざつと七千圓といふ恐らく新京映畫界始まつて以來の好記錄を出した、本興行以外に學生などの入場も加算してのことであるが、これを差引いてみてもなほ素晴らしい好績であると言へる、祝賀會が始まつたといふのも無理はない話、下手な月の一月分は揚つてゐるのだから、東寶さんもたまには捨てたものでない▼長春座、豊劇はともに書間は初日としては普通の入り

土曜 閏九 戊戌 舊七月 佛滅 十三日 滿 胃宿

東京・本鄉・神誠館

●一白の人 忍耐が肝要なる日人と衝突せぬ様するが吉 庚と辛と癸が吉
●二黒の人 人事は成るべく手を控へ獨りを愼しむべし 丙と辛と丑が吉
●三碧の人 力に餘る事に手を出す時は大敗を招くべし 乙と丙と丁が吉
●四緑の人 遠方の便りは當てにならず商事注意すべし 甲と壬と丁が吉
●五黄の人 固く現狀を守るべし進出すれば過誤あり 丙と丁と辛が吉
●六白の人 不況に沈み居りし身も追々吉運に向ふべし 辛と壬と丑が吉
●七赤の人 宜しとて調子に乗るな早まれば泥田に陥る 丙と未と壬が吉
●八白の人 和平專一とすれば幸福なる終日を送るべし 午と丁と丑が吉
●九紫の人 進むも宜しけれど分限を越さぬ様注意せよ 乙と丙と未が吉

日滿業者合同で 北滿に大パルプ會社

年産二十五萬瓩生産豫定

戰時體制下の日滿兩國を通じて焦眉の重要問題たるパルプ工業の確立を目指して乘り出した滿洲國政府は近く日本側の業者と合併、滿洲國特殊法人に依るパルプ會社を北滿に設立飛躍的増加を示しつゝあるパルプの需要に應ずる事となる模樣である、即ち政府では大、小興安嶺の豐富なる森林資源を開發し年産約廿五萬瓩のパルプを生産する豫定でこれにより人絹パルプ製紙パルプの圓滑なる供給をはかる筈である、而してこれが事業區域を佳木斯、海倫、黒河附近に分けて工場を建設し必要なる鐵道を敷設し又水運を利用する豫定でパルプ需給の現狀に鑑み早急に着手すべくこれにより森林の大量伐採を行ふと共に全國に亙り大造林計畫を斷行するため政府は同社に對し配當保證を與へると共にそれ以上配當をなす場合は一定の金額を政府に納入せしめて造林計畫資金の一部となす筈である

△借方

假受有價證券	一〇六、六〇〇・〇〇

△貸方

資本勘定	
滿洲鴨綠江會社出資	一三、五〇〇、〇〇〇・〇〇
朝鮮鴨綠江會社出資	一三、五〇〇、〇〇〇・〇〇
短期負債	
買掛金	一二一、六七九・二一
短期借入金	一、七〇一、三五〇・〇〇
雜勘定	
假受金	四〇六、四三六・七一
借入有價證券	一〇六、六〇〇・〇〇

小麥、小麥粉の需給價格統制

中旬迄に委員會設置

滿洲國政府では國內小麥粉の需給調整並びに價格統制を應急的に實施するため九月中旬迄に小麥及び小麥粉需給價格調整委員會を設置する筈であるが、その統制要領は左の如くである

△需給調整

一、全國の小麥業者を集めて統制組合を組織しこれを通じて各工場の能力に應じて原料の配給割當を行ふ外袋の共同購入、小麥粉の規格の統制を行ひ製品の共同販賣をも行はしめる

△價格統制

一、價格に就ては生産者の利益を擁護するため最低價格の設立をなすと共に需要者の立場をも尊重して最高價格を定め必要に應じては外國より小麥粉の輸入を行ふ

二、小賣値段の統制については將來之を許可制とし現在その業に服してゐる者は大體之を許可する

關係會社貸付金	三、五七四、八〇二・四一
流動資金	
貯藏金	六二五、三三五・五五
諸未收入金	四三、四〇四・六一
預金	八、一六一、六九一・九四
現金	三二一・八〇
雜勘定	
社內貸付金	三五三、二五〇・〇〇
假拂金	一、三〇三、四六四・〇六

小麥粉輸入 稅免除期間

本年末まで延期

國內小麥粉の需要を充すため今年中に日本より四十萬袋の小麥粉を輸入の豫定で既にその半數以上は輸入濟みであるが、政府は價格調節、配給の圓滑を圖るため勅令第百二十二號貿易統制法に基く小麥粉の輸入稅免除に關する件を一部改正し輸入稅免除滿期たる九月十五日を康德五年末迄延期する筈である

滿鮮水力發電 株主總會

滿洲、朝鮮兩鴨綠江水力發電株式會社では一日午前十時より日滿軍人會館に於て定時株主總會を開催、建設第二期即ち本年上半期の決算を承認したが、鮮滿兩社共同計算の貸借對照表は左の如くで利息配當は一株につき年五分である

△借方

固定資産	
建設工事假勘定	九、三三一、四六七・四六八
建設利息	五五、一九六・八八
資	
關係會社有價證券	三、七三六、七八〇・〇〇

興安東北兩省

所有者不明の森林を整理

滿洲國政府では興安東、北兩省に跨る興安嶺の大森林が大部分その所有者不明なるため近くこれを整理すると共に所有者不明のものは各旗に分與し旗の基本財産として旗民の生活安定に資するやう利用せしむべく計畫中である、すなはち興安東北兩省の三千五百萬町歩に達する森林中密林は四百五十萬町歩に及ぶが、これ等廣汎なる地域における土地の所有關係が不明であつたため種々の不都合を生ずるので政府では之が處理方法につき研究中で各旗に對し約三萬晌程度を分與する筈で、これにより旗民の福祉を增進すると共に森林愛護思想を普及する事となるので一石二鳥の名案といはれてゐる、なほ之等各旗に分與された以外の所有者不明の森林は國有とする豫定である

鐵板大型鋼材 增産斷行

【東京國通】商工省の鐵鋼統制協議會では市場品薄の狀態に對處するため七—九月渡清算割當を緩和しメーカーの手持ストックをよけい吐出させると共に屑鐵、外銑輸入制限を手かげんして鋼材の品種によつては四—六月渡の清算割當に復歸せしめる方針に決定したが最近商工省の命により日本鋼材聯合會では九月分の各社鋼材別生産割當を增額すべく具體的協議を行つた結果鐵板の增産大型鋼材(丸鋼、小型鋼、軌條等)の減産緩和等を行ふことになつた、而して增産に伴ふ外銑、屑鐵等の輸入は大體豫定通り許可されたが、現下の情勢では外貨資金の限度から增額は絕對に望まれぬので民需の鐵鋼使用制限は依然として强化し、たゞ純軍需の生産力擴充資材殊に滿洲國に於る特殊需要に對して右增産した鐵鋼を配給することになつた

復航運賃同盟 特定運賃率更改

上海復航運賃同盟より大連業者への入電によれば上海復航運賃同盟では大豆委員會の決定に基き同盟加入の船會社に對し特産物運賃率を概要左記の通り更改した

一、協定改訂標準率は大連、羅津、浦鹽より全歐洲諸港向けの大豆、粟、高粱、蕎麥、散粕、麻實、蓖麻子及び小麥粗粉に對し適用す

二、協定品最低標準率は上海復航運賃同盟積取り諸港及び大連、清津、浦鹽各港渡しより全歐洲諸港向けの落花生び落生仁に對しても適用す

三、協定最低標準率は大連、羅津、清津及び浦鹽各港より全歐洲諸港向けの胡麻に對てもまた適用す

バンコックで 滿洲物産見本 展示會開催

特産中央會では滿暹通商關係を緊密化し、かつシャムに於ける滿洲特産物の販路開拓のため近く調査員を派遣して同國産業、經濟取引事情を調査せしめるが、同會ではこの機會に滿洲國及び關東州の各種業者と協力して獨り特産に限らず對暹輸出の有望なる滿洲物産の見本を携行しバンコックに於て日本商工省駐在員その他在暹日本官民の協力の下に十月五六七八の四日間に亙り滿洲物産見本展示會を開催し、同國官憲當局民間有力工業家及び華僑等を招き販路開拓に關する具體的懇談を行ふことゝなつた、本展示會では左記民間業者より見本を提供せしめると共に所要人員を參加せしめる筈であるが展示會開催に關する經費は經濟部より金額を補助する筈である、展示會參加業者は左の如し

(大連)三井、三菱、油房聯合會、滿洲大豆工業、數年製油、大連油脂工業、滿洲ペイント、昭和工業(味の素)、加藤商會、荒川貿易公司、乾商會(藥草)、大華窯業、昌光硝子、南滿洲硝子、東亞牛果(奉天)滿洲煙草(新京)東亞煙草(安東)柞蠶絲業組合(營口)藥草業者

舊墺太利と郵政 爲替の交換開始

滿洲國とドイツ間には康德二年十月より郵政爲替の直接交換を開始して居るが、今般ドイツ郵政廳より曩に合併した舊墺太利國內の郵政廳とも現行の滿獨爲替と同一條件に依り郵政爲替の交換を開始し度き旨提議し來たつたので郵政當局もこれを快諾し其の取扱を開始することになつた

商況欄 二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅三志〇片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	一九片四分一
同先物	一八片六分一五
紐育銀塊	四二仙四分三
墨買銀塊	五〇留比一六分一五

▲市俄古小麥

九月限	六二仙八分五
十二月限	六四仙四分一
五月限	六六仙四分一

▲紐育棉花

現物	八仙三五
十月限	八仙二三
十二月限	八仙一九
一月限	八仙一八
三月限	八仙一八
五月限	八仙一七
七月限	八仙一四

▲印棉

ブローチ	一六〇留比〇〇
オームラ	一四三留比二分一
ベンゴール	一二九留比八分五

カルカッタ麻袋

鐵筋	二〇留比一六分三
青筋	二二留比一六分七

▲紐育株式

スチール株	五七弗四分一
アナゴンダ株	三二弗八分七

外國爲替

英米爲替	四弗八五仙一六分七
米巴爲替	二八弗三二仙
米支爲替	一七弗四〇仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	八片四分三
英佛爲替	一七八法郎二八
印日爲替	七九留比〇〇

▲滿洲中銀爲替

紐育向	二八弗一六分五
倫敦向	一志二片〇〇

阪神爲替

對米賣	二八弗
對米買	一六分五 / 三二分二
對英賣	一志二片〇〇
對英買	一分〇〇

各地株式市況

▲東京株式(短期)

東新、大新、鐘紡、帝新、洋紙、日郵、同新、日石、滿鐵、日立、東電、日電工、日蓄、鐵新、日糖(寄付・大引)[illegible]

▲大阪株式(短期)

日、滿鐵、德東、新紡、大新(寄付・大引)[illegible]

▲大連株式(短期)

五品新、東業、滿新、同新、鐘鐵、滿木、土新、豆新、大[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸

九月限	一九九〇
十月限	一九八六
十一月限	一九七八〇
十二月限	一九七六〇
一月限	一九七五〇
二月限	一九七六〇
三月限	一九七六〇

▲大阪棉花

九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限 [illegible]

▲大阪人絹

九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限 [illegible]

▲大阪期米

當限、中限 [illegible]

各地特産市况

▲横濱生糸

先限、現物、當限、先限 [illegible]

▲新京

物(寄引・出來高)

●大豆 九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限 [illegible]

▲大連

●大豆(寄付・大引)袋入、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、三月限、●特豆 [illegible]

●粕 現物、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、●豆 [illegible]

●油 現物、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限 [illegible]

戰時小說 敵前銃後(百二十六)

山岡弘 作　木原芳樹 畫

殲敵潰滅(四)

輝かしくも榮ある晴れの入場式を前にして、城內の殘敵掃滅を期する爲めに、特別の任務を帶びて城內限なく敵兵搜索に努めてゐる最中、端なくも藤井伍長の手に捕はれた支那兵は、意外にも支那兵に變裝した日本人だつた。

しかも、それは啻に日本人であるばかりでなく、日本の女であつたのだ。

それだけでさへも、餘りに思ひがけなき不思議千萬な事實であるのに、それが通州慘劇の脫出に成功した牛田巡査夫人靜子であらうとは、藤井伍長の身に取つて、現實の出來事とは何うしても思ひ得られぬ程不思議の、神業とさへも思ふ外のない意外の珍事、思ひもよらぬ邂逅であつたのだ

『フーム!』

藤井は只うなつた。そしてしばしは目を白黑してゐたが漸く心の平靜を取戾すと

『どうも意外だ、あんたが牛田靜子さんだとは。……それぢや、あんたは通州で遭難されたアノ領事館警察の牛田警官の奧さんだつた、アノ靜子さんでせうな?』

『ハイ、然樣でございます……ですが、何うして貴郞はそれを御存知で?』

いかにもいぶかし氣に、靜子は藤井の目を視つめた。

『解りませんか、私は藤井だ……イヤ、實に奇遇だ、不思議な奇遇だ!』

さ、又も驚きの言葉を繰返すのだが、靜子にはそれが何んの事か解らなかつた。

『あの、藤井さんと仰有いますと?』

『解りませんか?』

『ハイ、何處でお目にかゝりましたか、ついお見それ致しましたが……』

『ウム、お解りになるまい、たゞ突然に藤井と云つた丈けでは、解らんのは無理もないだが靜子さん、能くあんたは生きて居て與れましたなア』

さ、感慨深さうに云ふのを靜子は一層いぶかしく聞いて

『で、藤井さんと仰有る貴郞さまは?』

『それを話したら、定めし、あんたも奇遇、奇緣に驚くでせう、靜子さん、あんたは俺の妹だ!』

『エ! あの私が、貴郞の……?』

『さうです、あんたは東京の藤井……あんたの嫂さんのお君の夫の藤井を知つてゐるでせう?』

『エ、それでは、貴郞がアノ藤井さん、嫂さんの旦那のアノ藤井さん!』

さ、靜子はさう云つた限りで、あとの言葉は出なかつた

『ウム、その藤井です、俺は君の兄だ、靜子さん、奇遇だなア!』

『まア、私は夢を視てゐるやうな氣が致します、貴郞がアノ東京の藤井の兄さんだらうとは、どうして私に氣が付きませう、本當にまア、何んと云ふ不思議なことで御座いませう!』

靜子はたゞさう云ふより外に言葉を知らなかつた。

『だが、あんたは能く生きてゐた。それなのに、それなのにお君は……』

『嫂さんが何うかしましたか?』

『靜子さん、聞いて下さい、實はお君は……』

さ、藤井は茲で女房のお君が出征間際に病歿した事を詳しく物語つた。

それを聞いて、ホッさ吐息した靜子は、暫くすると斯う云つた。

『モウ私には嫂さんもない、何うぞ藤井さん、私を此の支那で死なして下さい、私のおひを、貴郞のお力でかなへさせて下さい、私は御國の爲めに、日本軍の爲めに、盡せるだけ盡して、この支那で死にたいのでございます』

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 ③三二〇五 營業局專用 ③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

朱湖畔の敵大部隊を 逐次西方に壓迫
馬頭鎭まで後一里半

【烏龜山二日發國通】武穴、馬頭鎭要塞正面の防衛線朱湖畔の堅陣に據つて頑強に抵抗中の敵集團部隊は江岸よりひた押しの海軍陸戰隊土師部隊、陸軍永田部隊の連繫作戰による猛攻に逐次西方に壓迫されつゝあり、更に瑞昌方面より〇〇の線に迫るわが佐藤、高橋兩部隊の猛追撃に腹背に多大の脅威を感じ一日朝來敵陣に動搖の色濃く見えてゐたが、二日朝に至り前面の敵は漸次後退を開始した、かくと見るやわが各部隊は浮足立つた敵軍に一齊に猛攻撃を開始し銃火を浴せつゝあり、更に海の荒鷲群は早朝より敵の頭上を亂舞し爆彈の雨を降らせ爆雷と銃砲聲は殷々として秋晴れの空に轟き渡り壯觀を極めてゐる、敵堅陣馬頭鎭までの距離僅かに六粁でその運命はまさに旦夕に迫つてゐる

要衝馬廻嶺に迫る
麗李庄、揚家塘を奪取

【九江二日發國通】曹家坂を陥れた〇〇街道南下部隊は有力なる〇〇部隊の到着をまつて一日午後八時より同地東方の東嶺および東南陵家山の山嶮に猛烈な夜襲を企て、兩山地一帶に布陣頑強に抵抗する敵五千に潰滅的打撃を與へ夜半過ぎこれを完全に占領した上弦の月を仰ぎ山頂に一夜を明した各部隊將兵は空の白むとゝもにさらに進撃を續け東南麗李庄、揚家塘に肉薄、午前八時兩地を奪取したが、更に追撃の手をゆるめず南潯鐵道の要衝馬廻嶺に向け潮の如くひた押しに猛進中である、馬廻嶺は德安および南昌街道の交通要地で同地を陥れゝば廬山西南麓の敵約十萬の死命を完全に制し敵の據點德安、南昌は全く危機に直面するわけである

星子西南方の 東弧嶺突破

【〇〇二日發國通】二日午前十時津田、飯塚、鳥海、大島の各部隊は星子西南方の敵大據點東弧嶺の西麓を完全に確保し山田、八隈等の各部隊は東弧嶺より隘口鎭に向け續々敗走する敵を追撃中、釘宮部隊長指揮の荒鷲は地上部隊の追撃戰に呼應して敵に猛烈な爆撃を敢行中である、わが軍の東弧嶺突破進出により德安の敵は大脅威を受け廬山々系に陣取る敵主力は包圍陣をますく縮められてゐる

瑞昌以南地區戰 敵損害甚大

【南京二日發國通】瑞昌以南地區において猛勇果敢なわが〇〇枝隊およびわが空軍攻撃下に潰走した敵軍團は第十三、十五、廿、廿一、廿二、廿三、廿五、廿六、九十五の九個師にあまる大軍で、この戰闘で敵の損害は卅一日までに判明したところによると遺棄死體約三千、山砲四門、迫撃砲一チエコ機銃六挺、小銃彈約廿萬發である

德安方面猛爆
惡天衝き陸軍機活躍

【〇〇基地二日發國通】陸軍飛行隊下村、田中、前島の各部隊は飄翼を連ね二日拂曉德安街道に現れ、南潯鐵路に沿ひ算を亂して潰走する敵部隊に果敢な爆撃を敢行、一千餘の敵集團に潰滅的打撃を與へた、また新鋭〇〇空襲部隊は敵の據點德安を衝き軍事軍要機關ならびに飛行場滑走路を完全に爆破した

【〇〇二日發國通】二日午後三時卅分陸の荒鷲木村、田中下村各部隊長の指揮する〇〇機は折柄急轉した風速六十米餘の惡天候を冒して德安街道に飛び敵第二陣地に猛烈なる爆撃を加へその有力各據點を爆破した、また前島部隊長麾下の〇機は德安前面に現れ德安に向け退却する敵部隊を猛襲大打撃を與へた、ついで釘宮部隊森田、大久保、汾陽各大尉指揮の〇機は中野、佐野部隊前面の敵を襲ひ重爆撃を敢行約二百餘を屠つた

和尚嶺高地攻撃

【〇〇二日發國通】わが〇〇部隊は二日午後一時より右翼部隊を以て黠老巷の堅壘を陥れ左翼部隊は時を同じうして黃河尉師を拔き引續き和尚嶺高地の敵陣地を攻撃中である

中南支猛爆

【上海二日發國通】艦隊報道部正午發表＝一日海軍航空部隊の活躍左の如し

一、中支方面においては前日に引續き終日江上艦艇及び陸軍の作戰に協力し、敵陣地、敵密集部隊、軍事要點等の攻擊を行ひたる外一部有力なる部隊は德安、石門等の後方軍事施設を爆擊し多大の損害を與へたり、敵空軍は今や全く屏息し出でゝ戰ふものなし

二、南支方面においては前日に引續き粤漢、廣九兩鐵路の攻擊に向ひ、附近一帶の密雲のため爆擊實施極めて困難なる狀況なりしも畢村莊鐵橋を徹底的に破壞したるほか白石、石潭、源潭等の鐵橋及び附近の鐵橋を破壞し全機悠々歸還せり

粤漢線爆擊

【香港二日發國通】わが空襲部隊は二日午前七時四十五分〇〇機編隊をもつて粤漢線を襲ひ銀盞坳、黎洞、源潭、軍田を爆擊、次で同八時五十分には梧州上空に現れ猛烈なる地上砲火を冒して多數の爆彈を投下完全に軍事施設化されし省立廣西大學その他の軍事施設に大損害を與へた

【上海二日發國通】釘宮部隊長麾下の〇機は二日午後一時密雲を潜り馬廻嶺に現れ敵有力陣地に爆擊を加へ敵砲兵部隊を殆んど潰滅せしめた

廣濟へ三里に肉薄

【〇〇二日發國通】大別山系西南麓を縫つて廣濟街路を西進する長谷川、佐野、中野各部隊は双城驛より一日早朝行動を起し途中所在の敵に大鐵槌を加へて遂次これを西方に壓迫し午前十時頃には早くも合掌石の敵陣地に迫りつゝあり、また他の一隊はこれと呼應し早くも廣濟街道南方有力陣地を猛攻中

【小池口二日發國通】廣濟街道を決河の勢で猛進中の若松部隊は大別山系西南の重疊たる丘陵地に據つて猛烈なる抵抗を試みる敵有力部隊を蹴散らしてこれを西方に潰走せしめ午後六時遂に合掌關の要衝を占領した、また長谷川部隊は双城驛より西北方に進擊、所在の敵を制壓して午後五時卅分頃廣濟街道の要地たる車坊舖東北大波を陥れた、一方中野部隊は約三百米の高地を前面に仰ぎつゝ佐野、若松など各部隊と相呼應し廣濟進擊を續けてゐるが、合掌關より廣濟までは僅かに三里、武漢防衛右翼第一陣營の軍要據點廣濟の運命はこゝ一兩日中に迫つてゐる

支那空軍に"新鷹隊"
梧州集結中猛爆さる

【香港二日發國通】二日朝梧州を襲つたわが海の荒鷲は折柄梧州飛行場に集結中の支那軍飛行機群目がけて巨彈の雨を降らせその大部分を潰滅し去つた、當地に達した支那側情報によれば、右は廣西軍が蔣介石に特に請ふて梧州に集結したソ聯製E十五型戰闘機十五機といはれ、廣西軍は連日に亘る我荒鷲の廣東省內各所及び廣西省要地の爆擊に對し廣西省出身の支那人飛行士のみをもつて新鷹隊なる飛行隊を組織し、わが海軍航空隊に抗戰せしめると共に廣西省內防空陣の強化をはからんとしたものであるが、流石の新鷹隊もわが荒鷲隊の前にはたうらうの斧を揮ふが如く語幾にも僅か一時間餘りで潰滅し去つたものである

廣九鐵道又不通

【香港二日發國通】廣九鐵道は一日のわが爆擊により石龍附近の損害甚しく又々不通となつた、當分復舊の見込みはない模樣である

颱風被害の死者

【東京國通】一日夜內務省に達した一府五縣に亘つて襲つた颱風雨被害狀況は左の如し
死者六五、負傷六四、行方不明三五、家屋全壞一六八四、家屋半壞四七五八、流失家屋一三七、床上浸水三一五〇九

全滿警察官首腦部 異動は五日發令
警務司、首警關係の內定者

警務司では治外法權撤廢後の新情勢に即應して人事刷新を企圖し、澁谷前警務司長時代より全滿地方警察官首腦部の大異動を考究中であつたが、東北滿巡視中の薄田次長の歸京を俟つて最後的決定案を得たので愈よ五日附を以て正式發令することになつた、而して今次の異動は防衛法の實施による省、市公署の計畫科新設のため所要人員の任命の外豫て辭表を提出してゐた一部地方首腦部の勇退者の補充として薦任資格試驗合格の優秀者を拔擢して清新の氣分を注入する相當廣範圍に亘る異動で、警務司及び首都警察關係は大體左の如く內命を發した模樣で、退職者の大部分は勞工協會その他各關係特殊會社に入る豫定である

首都警察廳理事官特務科長 小川彌三郎
上海駐在事務官へ
治安部事務官（敎養科勤務） 安井尋志

任治安部理事官警務司特務科長
錦州省公署官房庶務科長 竹內節雄
任奉天省警務科長
撫順縣副縣長 宮崎專一
任奉天省公署特務科長
奉天省警務廳刑事科長兼司法科長 谷內邦廣
任省理事官兼警察廳警正（警務廳刑事科長に任じ警察廳刑事科長兼務を命ず）
錦州省警務廳警務科長 米村茂
任牡丹江省警務科長
琿春縣副縣長

任首都警察廳理事官特務科長兼外事科長
奉天省警務廳警務科長 鹽谷末吉

任錦州省警務科長
首都警察廳 瀧本實春
本溪湖警察署長を命ず
任縣警正
首都警察廳 警正 横山平四郎
治安部事務官 谷口新
任首都警察廳警正
外事科附を命ず
奉天省特務科長 上間辰彥
奉天省刑事科長 上杉眞一
依願免官

▲小川首都特務科長の上海轉出は上海の新情勢に鑑み辨事處强化のため特に敏腕の聞へ高き氏を起用したもので、後任の安井氏は大同學院第一期生の逸材、村井敎養科長のよき女房役として警察官の素質向上、敎育機構の整備に盡力した腕が買はれ拔擢されたものだが、氏の人望よりして特務警察に對する今後の活動が期待されてゐる
▲奉天省警務科長より警務司特務科長に榮轉の鹽谷末吉氏は關東局出身青年官吏のピカ一で、氏の性格からして营警務科長とは名コンビである、また奉天省警務科長は實質上の警務廳長級であるため特に竹內氏を託用したものである
▲首都警察廳特務科長小川彌三郎氏の上海轉出に伴ふ後任として榮轉する警務司敎養科事務官安井尋志氏を祝町一丁目三番地百三號の警察官舍に※轉の報をもたらせば「まだ何も聞いてないよ、近く異動があり、どこかに出ると言ふことだけは一寸耳にしたが…決定しないのに何も言へない、その內發表もあることだから」と笑にまぎらして語る、さと決つたらよろしく賴む」と笑にまぎらして語るけたが、履歷の示す如く氏も滿洲國の生えぬきッルりと禿げた頭は年よりずつとふけて見せるが堂々たる體軀には潑剌たる若々しさが漲つてゐる、その筈だまだ三十四歲、正にこれからと言ふ前途を囑望されてゐる青年だ、氏は北海道雨龍郡北龍村の生れ、昭和八年東洋大學を經て大同二年四月渡滿大同學院入學同年十月卒業、吉林省公署を振り出しに康德元年二月吉林省樹縣參事官、康德三年四月再び吉林省公署庶務科勤務官として返り咲き本年四月治安部敎養科事務官となり今日に至る

本社辭令
記者 山田哲
依願退社（八月卅一日附）

烏龍廟、葉家集を占領

【南京二日發國通】中支軍二日午後五時發表＝去る廿八日六安を占領せるわが部隊は引續き當面の敵を粉碎し、九月一日午後烏龍廟（六安西北方約五十キロ）を占領せり、また卅日獨山鎭、霍山を占領せる部隊も同日同時刻安徽、河南省境の要點葉家集を占領

貴衆兩院議員

滿蘇國境視察のため渡滿した貴衆兩院議員三十四名は三日午後四時三十分着列車で來京兩三日滯在の豫定

菅野文書課長

滿鐵々道總局文書課長菅野誠氏は國都各機關に連絡の爲二日來京した、三日歸奉の豫定

人事往來

▲中村拓氏（京城大學敎授）二日午後來京ヤマトホテル
▲梅田秀雄氏（同）同
▲德光美福氏（同）同
▲篠崎哲四郎氏（同）同
▲上田常吉氏（同）同
▲大島陸太郎氏（前牡丹江省長）同
▲安藤安次郎氏（商業）同大都ホテル
▲土橋光太郎氏（京城大學敎授）同

偶語

豪勢な無駄だと驗して日本人の食べ殘しを批評した外國人がゐる▼政府では物資の一部を統制して節約を圖つてゐるにも拘らず我々の日常生活には餘りにも無駄が多い▼惠まれてゐるのでもないのに日本人の屑籠の中には貴重な食糧が豐富に捨てられてゐる▼東京市の調査によると街の塵芥箱に捨てられたもの〻中から年々四百萬圓からの有價物が拾ひ出されるといふ▼東京だけで之である日本全國的に見ると少くとも數千萬圓に及ぶに違ひない▼國家が大きな運命の前に動いてゐる時は自分の立場といふのでなく總て國家の立場で之を判斷することが國民の義務であり大なる勤めであると與ふ▼皇軍を慰問したから國防獻金をしたから我々の勤めは果してゐるのだと思ふことは大きな誤りである▼日常各自の家庭生活に於て無駄を省くことを氣づかないやうでは非常時國民としての大きな勤めが忘れられてゐるのである

原則とし非軍事機に 攻擊を加へず
外務省わが態度聲明

【東京國通】外務省スポークスマンは二日外人記者團との會見において過般の中國航空公司旅客機事件に關聯し非軍事機に對する日本軍の態度に就き一部外國方面に誤解あるやに解されるを以て改めて日本側の態度を闡明するとて左の如く語つた

過般の事件は該飛行機が突然針路を變更し且つわが海軍機の所在を知るや否や逃避を企てた、その行動奇怪なるため追跡攻擊を加へたに過ぎず、日本軍としては原則として非軍事機に攻擊を加へるものに非ず、即ち

一、支那非軍事機に對しては日本軍は決してこれを攻擊する意思を有せず、但し非軍事機が日本軍の行動範圍內に飛來する場合はその安全を保障するを得ず、この點は以下の三點に鑑み全く妥當なる態度なりと確信する

（イ）飛行中の軍事機乃至非軍事機にわたり各種の型を識別するは極めて困難である（ロ）非軍事機と雖も偵察その他軍事的目的に使用し得（ハ）支那側飛行機は從來屢々日本軍陣地その他を攻擊してをり、之等の飛行機には一定の標準記號が附せられてゐない

二、第三國飛行機に對してはこれ等飛行機が航路その他に關し日本軍の要請に應ずる限り日本軍はその安全に關し十二分の注意を拂ふものである、此點につきブリティッシュ・エアウエイズは香港發着の航路に關する本年二月の日本側要請を忠實に履行してゐるので今日迄一回も不祥の事態を惹起してゐない事實は注目すべきである

猛狂つた關東颱風

猛り狂つた二百十日の厄日は一日午前三時まで中央氣象台開設以來第三位二十二年振りの烈風となり、同四時二十分には秒速三十一米の記錄を樹立關東一帶に猛威を逞しうした、寫眞は上＝壘の船が街に出た珍風景 下＝屋根を奪はれた上野驛ホーム

社説　英國最近の外交態度

去る八月二十七日英國のサイモン藏相がスコツトランドに於ける政治集會に於いて行つた演説は、最近の同國の外交態度を示すものとして注目されるものがあつた。それによれば英國の外交方針を一言にしていへば積極的平和政策に盡きるといふのである。曰く「政府は不和の基礎を彌化し國際紛爭の解決に論理と理性を以て臨むやう全力を盡した、我々は暴力の行使によつては眞の解決を得ないと確信する、かかる手段によつて直接關係者が被る損失はひとり彼等のみに止まらないであらう、一度かかる措置が進展するならば果して何處に止まり得やうか豫斷し得ない、今や戰爭の可能性と空襲防止對策に關聯し全世界の國民間には恐怖觀念が支配してゐる、我々は世界のいかなる箇所に於いても戰爭の勃發を防止するやう全力を擧げねばならぬ」これは最も美しい言葉で英國人の心理と言ひ分とを述べたものであらう。尤も暴力否定を說きながら、たとへばパレスチナ問題等に關して英國自身が執つてゐる行動を思へばその間には甚しい矛盾も存するのだが、ともあれ表面的には彼等はこのやうな立て前を取つてゐるのである。この主張は專らチエツコ問題に關聯して言つてゐることも夥知されるのであるが、その他の問題に關してもやはり同じやうな立て前で臨まうとするものであらう。

チエツコ問題に關しては、一切の解決策を見出すためには一切の關係者が協力することが必要である。同問題の解決役として識見ある政治家を派遣すれば彼等の助けになると思惟したと同氏は言つてゐる。爆發しさうに見えて爆發せず依然くすぶつてゐるやうな同問題を主として獨逸の妥協的態度を求めることによつて解決しやうとするのが英國の肚であらう。

ところでこの藏相の演說に對して獨逸では相當不滿を示してゐるやうである。報道によれば「英國政府がズデーテン黨の死活的要求に相變らず認識不足であることはいたくナチス黨員の憤激を買つてゐる」と傳へられてゐるのである。若し獨逸で考へてゐるやうに、サイモン氏の演說がチエツコ側强硬派の活動を刺戟するやうなこととでもなれば、事態はかへつて英國の希望に反した方向に向つて動くかも知れぬのである。英國では同氏の演說を、英國は危機をはらんだ國際情勢に對して決して無關心でないことを示すために行はれたものだと評してゐるが、實際にはそれはどれだけの效果を持ち得たものか疑問のやうである。われらは更に極東の問題を英國が現在いかに考へてゐるかを聞きたいと思ふのである。

對伊輸入の手始め　自動車千四百臺　總額二千萬圓に上る

滿洲國政府は過般締結された日滿伊貿易協定に基く對伊輸入計畫を早速實行すべく準備中のところ、先づ之が第一着手として時局柄最も必要なる軍需器材を輸入することに方針を決定、近く同和自動車會社をして三菱商事を通じフイアツト會社より同社自動車一千四百臺（價格約二千萬圓）を購入せしめることゝなつた

餘剩電力て　カーバイト工業振起

目下工事中の第二松花江水力發電所工事完成の曉には鴨綠江水電の電力と合すれば修正五ヶ年計畫遂行に必要なる電力を供給してなほ餘りある狀態となるので、政府ではこの餘剩電力を利用して國內化學工業特にカーバイト工業を起すべく差當り滿洲國政府ならびに滿洲電業その他の出資により資本金三千萬圓程度の特殊會社を設立する豫定である而して右カーバイト會社の下に肥料、人造ゴム、石灰窒素等の製造を目的とする子會社數社を設立、之に對してカーバイトの供給をなすと共に資金、技術兩方面に亘り內外の電氣化學業者の協力を求むることゝなる筈である

・個別罰則を改め　單行法制定

相ついで公布さるゝ滿洲國の各種行政法規は殆んど全部が各別的を罰則を設けてゐる、之等の處罰規定はおゝむねその內容を同じくするのみならず、法規の體裁上より見るも之を單行規定とするを可とするに鑑み、政府は近く一般行政規定の罰則を內容とする單行法を制定、今後一般行政法規中罰則を設くる必要あるものについてはその單行法に讓ることゝするため近くその制定に着手する筈である

その機構は左の如くである

一、資金　一千萬圓（民間寄附、但し十ヶ年賦）他に政府補助分若干

一、活動期間　十ヶ年

一、監督系統　內閣總理大臣の監督に屬し行政事務は企畫院干涉す

一、總裁近衞文麿公、副總裁大藏公望男、理事企畫院次長青木一男氏、海軍中將原敢二郎氏、陸軍中將林桂氏、公使岡本武三氏、遠藤柳作氏、唐澤俊樹氏、幹事大藏省理財局長大野龍太氏、安川雄之助氏、村田省藏氏その他參與、顧問もそれぐ官民兩方面から選出された

東亞研究所　開所式を擧行

【東京國通】豫て安川設立準備委員長の手許で準備中であつた東亞研究所は略々準備の完了を見たので財團法人の認可を受け一日午前首相官邸で龍企畫院總裁、安川設立準備委員長以下各關係官並びに財團人卅餘名出席の上開所式を行つた、同研究所は東亞の人文および自然に關する綜合調查研究をなすを目的とする調查機關で、向後十ヶ年を限り日本、滿洲、支那、南洋等東亞の總てに亘る文化、自然の科學的研究を行ひ、且つその調查研究に當つては官民各界のあらゆる機關と有機的に連絡を保ち、民間權威者及び學界方面をも動員して實行力ある調查を遂げんとするもので

十億圓資金導入　昭和製鋼成功　小日山社長昨日歸連

昭和製鋼社長小日山直登氏は目下進捗中の昭和製鋼第三、第四次增產計畫並びに十六年度完成豫定の第五、第六次增產計畫に伴ふ資金問題及び近く實施豫定の餘剩ガス利用による液化事業について內地對滿投資シ團をはじめ帝燃等と約四十日にわたり折衝を遂げ二日入港の鴨綠丸で歸連した同氏は今回の折衝により十六年度完成の第五、第六次增產計畫迄に要する約十億圓の資金導入についてはシ團側との諒解もなり來る九月五日鞍山本社に開催される株式總會において倍額二億圓增資を決定、直ちに四分一拂込が行はれ年末までに更に四分一拂込をなす事となるが、引續き增資を行ひ增產計畫完了迄には五億圓までに增資、社債も來年度より逐次五億まで發行することになつた、右資金十億圓をもつて第五、第六次に亘る增產計畫を遂行する昭和製鋼では更に燃料國策に對應石炭液化にも着手する計畫で小日山社長は帝燃と打合せの結果帝燃が近く三井よりフイツシヤー法パテントを獲得、昭和に貸與することになり、昭和では年內に準備に着手、二年度二十萬瓩生產キヤパシテイをもつて液化事業を行ふ筈で、その所要資金は約一億圓と見られてゐる

胡元商標局長　眞言院を建設

【東京國通】元滿洲國商標局長、滿洲佛敎會長胡靖氏は昨年四月から高野山へ留學して眞宗密敎の敎義を修道し、去る八月中旬歸滿したが同氏は曾て弘法大師が支那より歸朝の後我宮中に眞言院を創建し鎭護國家玉體安穩の祈禱を嚴修した故事にならつて今回滿洲國新京にも眞言院を建設して滿洲國皇帝陛下の安穩と滿洲帝國の興隆を祈願し、傍ら眞宗密敎を宣布して民心の敎化に盡瘁することゝなり、この程その主旨の傳達と指敎援助方を高野山金剛峰寺執行長草繁金宣師並に滿洲國大使阮振鐸氏へ依賴して來た

チエコの靴王　日本訪問の御禮に飛行機

【神戶國通】先年世界漫遊の途次來朝躍進日本の產業界を具さに視察して驚きの眼を瞠つたチエコ靴王バーチヤー氏からドイツ汽船ヒマラヤ號で突然一日神戶へ飛行機一臺が送られて來た、宛名は大阪白石工業常務取締役白石恒氏となつてをり、藤井チエコ公使からの添書迄あつた、それによるとバーチヤー氏が大阪訪問の際白石氏に親切に各方面を案內された上日本刀三振を贈られたもので、なほ日本刀三振は現在プラーグの國立博物館に陳列されてゐる、何しろ個人的贈物に飛行機が來たのには神戶稅關でも最初だといふので皆がすつかり面喰つてゐた

總動員體制强化

現下の時局に對處するため國家總動員の體制整備に全力を傾注しつゝある滿洲國政府は地方行政機關にその趣旨を徹底せしめ之が實行を期するため、近く主要省公署內に計畫科を設置し總動員、警備、資源調查等の事務を管掌せしむる事となつたがその職員に關しては關係省公署の職員官制の改正を行ひ近く任命を見る筈である

漢口大會戰　現地放送　ＡＫ中村、淺沼兩氏を派遣

【東京國通】曩にＡＫでは五月十九日徐州陷落の前夜朝西アナウンサーを戰線に派遣し飯も夕飯も喰はずひた押しに迫り行く皇軍の勝利の五分間を砲煙彈雨の戰場からまざまざと放送して銃後の全國民の耳朶を緊張と感激で打つたが今また漢口攻略が目睫に迫るに當り再び砲火の中にマイクを据へ歷史的大會戰の實況を傳へる事になつた、この重大任務に當るアナウンサーは目下人選中だが、大體中村茂雄淺沼博の兩氏が選ばれる模樣で出發は本月五、六日の豫定である、中村アナウンサーは人も知る二・二六嵐の中の立役者「兵に告ぐ」で言々切々叛亂將校に呼びかけた名調子で今なほ話題に上る人、淺沼アナウンサーも新々氣銳齒切りのいゝ快調でラヂオファンに親まれてゐる

貨物運賃改正と併行　倉庫料金根本的改正　十月一日から一齊に實施

鐵道總局では全滿貨物運賃改正に伴ひこれと密接な關係にある倉庫料金の根本的改正を行ひ以て國內產業の開發貿易の振興に寄與すべくかねて銳意研究を進めてゐたところこの程成案を得たのでいよいよ來る十月一日貨物運賃改正と同時に實施することゝなつた改正の要點を示せば左の通り

一、倉敷料率中從價率の制定　從來倉敷料率は從量率のみであつたが今回新に從價率（千圓に付一・五錢）を制定し倉敷料の計算は從量率及從價率の兩者を併算することゝした

二、屋外保管倉敷料の計算　從來屋外保管倉敷料は原則として屋內保管倉敷料の五割減で特定品目の例外があつたのを今回屋外保管貨物に對しては總て所定倉敷料率中の從量率のみ五割減とした

三、出庫と同時に託送する貨物の倉敷料半減扱廢止　從來寄託貨物の出庫と同時に託送せられた貨物の倉敷料は五割減であつたが今回著後寄託、運送貨物の引取と同時にする寄託の場合と同樣になりこれが半減扱は廢止した

四、入出庫手數料　從來海港における本料金は大部分免除せられ奧地、各驛に於ては所定によつてゐたが今回本料金の基本率が低減せられ奧地海港間の不均衡が是正された

五、混合保管倉敷料　イ、大豆及小麥　從量率及從價率を併算する關係上現行料金の全體より觀て著しく引上とならない程度に從量率の低減を見た　ロ、大豆粕　料金計算上の期間の區分及料金率の遞增率が調節された

六、保管日數より出庫の請求をなし得ざる期間の控除方　保管日數に算入された出庫の請求をなし得ない期間は受寄驛と出庫驛と相異る場合は受寄驛の相異る每に受寄の日より一定せる低率料金の適用せらるゝ期間が相異つてゐたが今回出庫の請求をなし得ない期間は最初より保管日數中に算入せずその期間經過後より料金の計算をなすことゝし低率料金の適用せられる期間を一定した

七、荷繰料　從來埠頭營業規程及倉庫營業規則兩者に定むる本料金は夫々相異つてゐたがその作業が同一なるに鑑み今回之を統一した

八、留置料　從來鐵道貨物運送規則及倉庫營業規則兩者に定むる本料金は夫々相違してゐたが留置の性質上兩者何れも同一なるを以て今回之を小口扱貨物に對する留置料と同額とした

九、大連埠頭危險品倉庫料金率及保稅倉庫料金　前者は一般倉庫料金との均衡上、後者は一般の改正に伴ひ適當の改正が行はれた

八、大豆油　現行料率の單位は旬單位であるが今回日單位に改められた

船橋航空少年隊

【船橋國通】千葉縣船橋市法典小學校では素封家高橋常次氏からこの程滑空機プライマリー一機の寄附を受け、先生方も兒童達も飛び立つ喜びで早速縣學務課の許可を得小學校としてはわが國最初の航空少年隊を組織することに決定既に飛行練習場も兒童の手によつて整地を終り機體の完成を待つてゐたところ卅一日完成したので二日格納式を行ひ中旬頃盛大な結隊式を擧行する事になつた、この少年飛行隊は高等科男女兒童百三十名をもつて一隊を組織し隊長には西田校長、指導には民間航空界の長老奈良原三次男爵が當ることになつてをり小學校としては全國皮切りのことゝて各方面から多大の興味と注目を惹いてゐる

冀東地區掃蕩戰

【天津一日發國通】八月末の冀東地區及び舊北寧線附近一帶における主なる掃蕩戰の戰果左の通り

一、廿七日小林部隊は京山線中間の栗衞唐山西南方宣莊に據れる共匪約五百を攻擊大打擊を與へて之を粉碎した、敵は死體三十五、彈丸六百、馬十八頭を遺棄潰走した

一、卅日わが栗屋部隊はその一部をもつて灤縣東南方十キロの識莊に巢喰ふ約五百の匪團に對し疾風的急襲を敢行、これに潰滅的打擊を與へて潰走せしめ引續き敗敵を急追中であるが該匪團は去る廿九日京山線石門驛の燒討、附近鐵橋爆破等を企てた惡質な共產匪である

一、卅一日早朝福永部隊はその全兵力を擧げて冀東地區南方に鋒を轉じ塘沽、唐山の中間京山線沿線蘆臺北方十キロの寧河縣城に據り頑强な抵抗をなしつゝあつた有力な共匪に對し猛攻の火蓋を切り激戰十數時間にして同日午後六時三十分遂に同縣城の一角を奪取して城內に突入これを完全に占領した、敵部隊の大部分はわが包圍陣內に潰滅した

一、同卅一日早朝約三百の匪團が北京東北方十五キロ满家營部落に來襲せるを知つた永田部隊は順義守備隊と協力の下にこれを挾擊して粉碎、敵は死體四十三を遺棄して潰走、この戰鬪でわが軍は小銃十五、輕機二、馬十頭を鹵獲し匪賊約八十を捕虜にした

訪歐使節團だより　④　颱風の中を香港へ　＝隨行記者友松敏夫記＝

△颱風の眼

颱風の中心を專門的に云つて『颱風の眼』と呼ぶさうである、九日の午後我々は將にこの眼の中に入つた、始めて入つた颱風の眼は可成り奇妙なものがある、その眼の中では一寸想像のつかぬ現象が起きる、颱風は南支那海に起きて次に勢力を增し九日上海沖に現れた時は七百三十五ミリと云ふ可成の低氣壓でおまけにジグザクと來てゐるので仲々難しい颱風である、船長の奧野氏も船乘生活四十五年の中初めてぶつかつたと云ふのだから相當なものに違ひない此の種の颱風では波浪が三角形になつて右前左前から押しかけて來る、此の大きな波の谷を縫つて行かねば船體の仕組の弱い船になると軸と舵が波の兩立に乘つた時には眞二つになる、こんな例は珍しくないと云はれる、我々が遭遇した颱風がそれ程怖ろしいものでなかつたとしても性質においては正にその眞二つにもる種類のものであつた、話が橫道にそれるが、その颱風の眼と呼ばれる中心は或る半徑を持つて相當面積の間が無風帶となるのが特徵だ、照國丸が衝突しさうになつた直後約二十分間この颱風の眼の中に這入つた、急に今まで吹きすさんでゐた暴風がぴつたり熄んで、おかしなことは此の大洋の眞只中にトンボの大群とそれに交つて多くの蝗や昆虫類が船に向つて襲擊して來たのである、颱風の特質として「眼」の中にはかうした羽を持つた虫類が捲き込まれるのが例であると云はれる、二十分間の「眼」と云へば照國丸の當時の速力が十二浬として直徑約四浬の「眼」が出來てゐたことになる、ひどい「め」に逢つたものである

△奇怪な影

十日午後九時福建省沖の牛山島燈臺を右手に見て船は平穩な臺灣海峽を順調なスピードで南下してゐた、月光が波に映えて銀波が踊つてゐる、靜かな夜の航海だ、後尾のデツキでは月光を浴びてイタリーの勞働者とスペインの女がレコードに合せてワルツを踊つてゐる、センチメンタルな夜だ、此の時忽然として後方海上に現れた黑い影がある、黑い影は猛烈なスピードで忽ち照國丸に追ひつき二丁位離れていつまでもついて來る、怪汽船だ、敵の船か、日本の船か、今にも大砲の彈が飛んで來るのではないかと踊つてゐた連中もいつか此の怪汽船にすひつけられてしまつた、すると突然怪船から目がつぶれさうな强い光線が放射されて暫らく照らしつゞけてゐた船名を讀んでゐるに違ひない、約四分間眼を射るやうな光芒がすつと大きく弧をえがいて消えるとその怪汽船は又いつの間にか闇の中に消えて了つた、此の怪汽船こそは制海權內を護るわが帝國軍艦の尊い姿だつたのだ、畏くも陛下の御稜威は此の南方の海にまで遠く及び日本の船舶はかくして安全に保護されてゐるのだ

△懷しき和寇

東支那海と云へば海賊と云ふ程此の附近は海賊で有名だ然し日支事變以來我が艦艇の制壓によつて海賊船は全くその姿を消し各國船舶は枕を高くして航行出來るやうになつた、然し戰國時代には此の東支那海を我々の祖先が小舟で押し切つて支那人の心膽を寒からしめたと思ふと又懷しい海である

今の樣に造船技術が發達していなくとも〔一部不鮮明〕しないが、九日の颱風みたいなのが吹きまくるとその小舟ではきつと難船してしまつたに相違ないと思ふ、褌一つに大刀をぶち込んで太鼓を叩きほら貝を吹き鳴らしながら荒海を乘切つて行つた和寇の勇壯な姿が眼に浮ぶ、和寇の最も激しかつたのは杭州灣敵前上陸で有名な杭州だと云ふから四百餘年前の杭州灣敵前上陸は我々の祖先によつて敢行されたことになる、杭州には和寇が殘して行つた刀や旗があると云はれる、杭州の南の福州には和寇臺と云ふ高い丘が今尙あつてそこでは和寇が攻め寄せて來ると狼火を上げて警戒したさうである

入滿苦力の募集好轉　四十萬の供給可能視さる

本年度入滿苦力の募集は現地の治安關係による奧地募集の不可能並に水害等により大體鐵道沿線のみに限られた爲例年三、四、五月の最盛出廻期に於ても異常の困難を來したが匪禍と水禍による難民救濟の手段として大東公司が多大の努力を拂ひ一方現地宣撫班の側面的援助もあつたので七月末現在同公司に於て證明を行ひたるものは計三十二萬六千餘人に及び目下天津のみに於ても一日平均證明約四百人餘にして最盛需要期は幾分經過してゐるが本年度の滿洲需要數四十萬人の供給はほゞ可能なりと見られてゐる

證明地內譯左の如し

地名	人數
天津	一二七、二五六人
塘沽	二、二八九
山海關	九〇、九〇五
青島	一二、七〇三
芝罘	八四、四七八
龍口	二、三一〇
威海衞	二、一四九
安東	一、一三〇
古北口	二、八〇一
喜峰口	一、八二六
冷口	一、二一四
計	三二六、〇五九人

尙現在同公司の募集方法は募集員を各地に派遣し直接募集に當らしめてゐるが將來は苦力募集につき北支當局に極力支援を求むる方針で更に近く同公司が勞工協會へ統合され名實共に擴充されるに至れば來年度以降の募集は急速に促進されるものと見られてゐる

商況欄　二日後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一四、三〇	一四、三〇
東新	一四九、四〇	一四七、五〇
滿業	七九、五〇	七八、八〇
同新	六三、七〇	六三、八〇
鐘紡	三三七、八〇	三三五、八〇
滿鐵	六五、二〇	—
大新	八四、一〇	八三、四〇
土木	一〇、八〇	—
豆新	一六、一〇	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一四八、五〇	一四七、八〇
東新	八四、〇〇	—
大新	七九、〇〇	—
滿業	六三、七〇	—
同新	—	—
日塗	—	—
五品	六五、〇〇	—
滿鐵	—	—
同新	—	—
鐘紡	[illegible]	—
電甲	—	—
同乙	[illegible]	—
日曹	[illegible]	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆			
九月限	五一、三五	五一、三三、五	一八車
十月限	—	—	
十一月限	—	—	
●高粱			
八月限	—	—	
九月限	—	—	
十月限	—	—	
十一月限	—	—	

手形交換高（二日）

三三八枚　九八一、八五六、二九

家庭

氣候の變り目に多い 腦溢血の豫防

痩せてるからとて安心出來ぬ 血壓と血液の檢査を受ける事

氣候の變り目には兎角種々の病氣が起り勝ちですが、腦溢血もその一種です、夏の暑さが過ぎ去つて秋の凉しさに向ふと腦溢血が多くなりますこれの豫防法について醫博佐多芳久氏のお話をお伺ひしませう

昔は腦溢血を起せば死か或は不治とされてゐました、そして豫防法なぞは全然考へられませんでした、廿年前自分が「腦溢血は豫報も出來れば豫防も出來る」と主張した時一般から嘲笑をかつたものです、然し醫學の進歩は現在十人の腦溢血患者中四人を全治せしめる迄に至りましたが一方罹病者數は明治末年からの

統計によると

但年増加の一方で、最近では年十一萬餘の死亡者を出してゐます、これは云ふ迄もなく明治維新以來日本の急激な發展につれて、人々の頭腦勞働の激しくなつた點と生活の向上に伴ふ美食の弊害に原因するものです、さて、腦溢血は大抵突然、何らの前徴なしに起るものですが、かやうな重い危險な病氣が突發する迄には體内に變化が準備されつゝあつて、遂に何等かの動機によつて誘發されるのです、從つて腦溢血は前以て豫知することが出來るし、且豫防することも出來るものです。

腦溢血を起す

體内變化、つまり卒中繰作の準備はどんなものかといへば大體次の三つを擧げることが出來ます、(一)腦の動脈硬化(二)自覺しない慢性腎臟炎(三)自覺しない潜伏せる黴毒―以上は殆ど自覺症狀がないので、自分では無病健全と信じて養生や治療をしない爲、病勢が昂じて大事に至るものです、故に中年以後は自覺症狀はなくとも時々健康診斷を受けて血壓を計つたり尿や血液を檢べておくことは腦溢血豫防の第一義です、近頃

高血壓といふ

言葉は一般常識となつてしまひましたが、これはどういふ體内變化によつて起るかといふことを知つておくことは、腦溢血豫防の豫備知識となり從つて養生の一助ともなりませう、人間の活動の源泉である血液が淸純であり、それの流れる血管が丈夫であることは無病長命の第一條件であります、血液が血管内を流れる場合は、兩方に摩擦があつて其處に血壓が生じるのですが普通健康では一二〇―一三〇ミリメートル位のものです、然し

血液が汚れて

尿毒、黴毒、酒毒の如きものが混ざると、血液は不純且濃厚になつて、血管内を流れ難くなり血壓が昇ります、從つて血管壁が荒され彈力が減り所謂硬化症を來します、つまり高血壓は長い間の尿毒黴毒酒毒の慢性中毒症です、この事實をよく認識理解することは自ら養生の奥儀を悟り、豫防の目的を達するものでせう

腦溢血の體質は、卒中體質といつて、頭や首が大きく肥滿した人が最も多く罹り易いのですが、反對に痩せて

骨ばつた人で

額にミミズのやうな血管がうねつてゐる所謂硬化體質にも起ります、前者は四十、五十代位に多く卒中を起し易く後者は六十、七十代の高齡になつてから起し易いものです、これらの體質を持ち、且腦溢血を起した近親者を持つ者は平常健康診斷を受け、酒を節し食物としては肉食、脂肪食を避け努めて野菜食を攝取する等の注意が肝要です

連載漫畫 傘屋のやんちゃん 画 ひさし

アタヤ コドモガ オシヘテルゾ
ボクダッテ デキラ
ボクヤリマスヨ イチニイチ サンシ ゴロク

お宅の金魚 弱つてゐません? 上手な飼ひ方

暑い時には、お素人衆はとかく金魚を殺してしまひますでいま死の原因を考へてみますと。

一、あまり餌をやりすぎるために水が濁り、それが腐つて死ぬことになりますから必ず餌は八分目位あたへます。

二、置き場は陽のあたらぬ凉しい場所がよいので、夕陽をあてると金魚は疲れてだんだんに痩せ遂には死ぬことになります。

以上の二つが御家庭での金魚を死なせる主な原因と思はれますが、この外に暑い時は人間同樣金魚にも皮膚病が出來て身體に眞白な粉がつく事がありますこの時は餘程重態ですから一度つかみ出して海水位の鹽水の中に入れ、輕く指で擦る程度に洗ひ併し輕い泡粒程度のものがパラパラと出てゐる時は、水の中に少し薄い鹽水を入れて半日か一日そのまゝおさりとを取換へると治ります。

一體に金魚は淡水魚ですが體をいためた時は鹽水に入れてやると宜しいので、換水の時は一時に全部かへず、入れ物の三分の二とか、三分の一とかとり換へます。夏の餌には御飯は水が濁つていけませんん次目が一ばんよいのです。流しの隅におけば結構十日や卅日には生きてゐます。

健康相談

妊娠による脱髪 尙不審の點

(問) 妊娠に對する脫髮症の御回答誠に詳細に御敎示被下有難ら存じます、處が尙不審の點がありますので今一度御免倒乍ら御指示御願致します

一、醫師の檢査を受けましたが結果は黴毒はありません

二、榮養缺亡との御話ですが何の榮養が缺亡でせうか、又何の食餌を攝取すれば良いでせうか

三、毛根には榮養藥劑を塗擦の必要はありますまいか、若しあれば其の藥名、販賣所を御敎へ下さい(赫爾濱)

(答) 血液檢査の結果貴女の脫毛症は黴毒に原因せざる事は明になつた譯です、從つて次に考へられる事は妊娠のための榮養障碍による全身衰弱の爲めの毛根の榮養障碍を惹起して脫毛症を起してゐる事が考へられます、此の場合には滋養に富む食餌を適當の運動により身體の健康增進を測ると同時に毛根の榮養をも充分に攝取すべきでせう、其他局所の療法としては脫毛部に藥劑(處方は省略す)の塗布、或る種ホルモンの注射、水銀太陽燈の照射等がありますが是等の局所療法は素人では出來ませんので一應皮膚科專門醫の診斷治療を受けねばなりません(回答者 中央通保健所産婦人科部長 醫學博士成松淸品)

貴方の明眸を護るには

日燒け止めクリームやパウダーなど、强烈な太陽に對する皮膚の防護線は至れり盡せりでも、お眼々の手入れを怠つてはいけません。で常にヒルターを忘れないやうにすれば紫外線の害は避けられますが、けげしい運動のあとはもちろん、散步や外出から歸つたら、暑熱にいためられた眼に特別の手當として、眼をよく休ませて下さい。まづ、洗眼ですが、アイカップの洗眼劑を入れて、四、五分間洗ふのが一番効果的、特に眼が充血してゐる時には、その後でつめたい硼酸液に浸したガーゼをまぶたの上に當て十分間ぐらゐ目を冷やします。次にアイ・クリームを眼尻からまぶたの上にまでよくすりこみ、まんべんなくマッサージして眼の筋肉をやはらかにします

× ×

海外特信 獨逸で交通違反者の日曜學校を開設

安い自動車を大量に供給して大いに自動車交通を普及しようといふ意氣込みのドイツではこの頃素人ドライヴァーが多くなるにつれ交通事故が仲々多い。そこで之を防止する爲交通違反者用の日曜學校といふのが設けられた交通規則に違反した自動車運轉手は罰金を課されない代りに、次の日曜に强制的にその日曜學校に出席することを命じられる。同學校ではその一週間に交通規則を犯した有象無象の運轉手達に向つて交通規則が如何なるものか諄々とし敎へられる譯目下ドイツ主要都市に開校され、ベルリンなどでは平均百人からの運轉手が交通警官の指令によつて出席してゐる

初生兒の命とり 怖しい丹毒症 症狀と注意

初生兒の病氣でおそろしいのは丹毒症です、一般に丹毒といふと大人のもののやうに思はれてゐますが初生兒も相當の率で丹毒にかかります、しかもその死亡率は大人の場合よりもはるかに多いのです、

なぜこんなに初生兒の丹毒に罹る率が多くまた死亡率も高いのか、初生兒といへば生後間もない二週間以內のこととて皮膚はきはめて弱くそのため僅かの刺戟でも疵がつきます、そしてその疵も大きい場合はとにかく小さい眼にもふれないやうなものはそのまゝ經過し、その間に丹毒菌が侵入して丹毒が起つて來ます。この場合初生兒は大人とちがつて抵抗力が弱いので進行性のひどいものであると二、三日中に身體全體にひろがり一週間くらゐで死の轉歸をとることがあります。疵の場所としては頭と手足が

初生兒では多いがこれは多くの場合に付添ひのものがつけたものです。例へば赤ん坊の口を拭くのには脫脂綿だとかガーゼなどのやはらかいものを用ひますがさういふときでもちよつと無理をするときずが出來ます。丹毒の徵候としてはじめ皮膚がはれて赤くなり。それがだんだん赤味を增して擴がつてくるものですが特徴としては健康な皮膚との境目は土手狀にそれがはつきりついてくるので見當をつけることが出來ます。同時に熱が伴ひ三十九度前後にのぼります。丹毒の手當として丹毒ワクチン、血淸の注射、人工太陽燈の照射ですが、時期さへ早ければ

不幸な目に陷れずこれを救ふことができます。なほ丹毒に似たもので蜂窩織炎といふのがあります。きずの個所から化膿菌が侵入し、筋肉が瀰漫性に化膿する病氣でこの方は健康な部分との境界が丹毒ほど明確でなくぼかされてゐる以外には高熱も丹毒と同じやうに出てくるし素人にはほとんど二つの區別はつかない、醫師でもずつと進行して足や手の全部を冒されたものはちよつと困難な場合さへありますず、しかし痛みはこの方が深刻です。放つて置けば敗血症を起して生命はない。

けふの番組 [M・T・O・Y 新京放送局] 三日 土曜日

オヂラ

※※朝※※

- 六、二五ニュース(東京)
- 六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
- 六、五〇中等滿洲語講座(大連) 秩父固太郎
- 七、一五朝の音樂(大連) 管絃樂動物の謝肉祭 コーツ作曲 フイラデルフイヤ管絃樂團 指揮ストコフスキー
- 八、二〇氣象通報(東京)
- 八、二五建國體操
- 九、〇五經濟市況(東京)
- 九、三〇經濟市況(東京)
- 一〇、〇〇家庭講座(奉天) ステープルファイバーとその洗濯法 向野晋
- 一〇、二五料理獻立(奉天)
- 一〇、三五家庭メモ(奉天)
- 一〇、四〇經濟市況
- 一一、三五經濟市況(大連・新京)
- 一一、四〇經濟市況(東京)

※※晝※※

- 一一、五九時報(東京)
- 〇、〇一晝の演藝(哈爾濱) 土曜コンサート
- 〇、三〇ニュース(東京・新京)
- 一、〇〇經濟市況(大連・新京)
- 四、〇〇ニュース(東京)氣象通報・ニュース(新京)
- 五、二〇ニュース(鮮語)(奉天)

※※夜※※

- 五、三五演藝(奉天)
- 六、〇〇子供の時間(東京) 幼兒童話 イヌノオハナシ 東京童話クラブ
- 六、二〇コドモの新聞(大連)
- 六、二五趣味講演 熱河蒙族秘話 鷲多博
- 七、〇〇ニュース(東京)ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
- 七、三〇合唱 合唱新京音樂協會合唱部員 伴奏同ブラスバンド

電々創立五周年記念放送 民族協和の夕 女の運命外二曲 (後八・〇〇)

蒙古音樂

女の運命

例へば高い山に生えてゐる樹此の樹は一生動くものではないところが娘は父母が生んだもので將來は必ず他家に嫁ぎ其の姓が變る運命を持つてゐるのである

此の歌は娘が始めて嫁に行く時は親を慕つて離れることが出來ない意を現はして居ます。

賽尙阿 愛甲ヨシ子さん 外

そして送別の宴に多數の女で歌はれる歌であつて、昔から蒙古人が招待の時に歌つてゐます(民謠と云歌)

勝宴

此の歌は昔からあつたもので蒙古人は大宴會する時に此の歌を歌はれる愉快な意義を現はして居ります

- 七、四〇講演 滿洲の習俗に就て 永尾龍造
- 民族協和の夕
- 八、〇〇新滿洲歌曲(奉天) 獨唱 李香蘭 伴奏 白麗管絃社 指揮 神原泰男 一、姉妹花 二、桃源春夢 三、米老鼠 四、秋江憶別
- 八、一五三曲と尺八合奏(大連) 尺八 都山流大連幹部會研究部員 箏と三絃 福永正子 社中 一、三曲陽炎 二、尺八合奏 歡喜
- 八、三〇ロシヤ民謠(哈爾濱) アコーデイオン フェドール・ラムシュ バラライカ ボリス・ラヂガエフ パスリトン獨唱 ゲー・ルスラノフ 一、アコーデイオン獨奏 夜晚の歸りに彼に出會つた 二、アコーデイオンとバラライカ合奏 風がないのに林がゆれてゐる 三、獨唱 A輝やかしい太陽 B吹雪 四、バラライカ獨奏(アコーデイオン伴奏) Aリンゴの木の下で B風のない原で C伸 間
- 八、四五蒙古音樂 賽尙阿 賀喜 勝宴
- 八、五五朝鮮民謠(奉天) 一、海棠奇々格 二、女の運命(唄付) 三、勝宴(唄付) 獨唱 金愛麗 合唱 奉天合唱團同人 伴奏 奉天藝術同好會 指揮 林台
- アリランづくし 一、アリランの唄 二、新アリラン 三、江原道アリラン 四、京畿道アリラン 五、乙女アリラン 六、懷しいアリラン
- 九、一〇季節の窓 MTOY アナウンサー・プール 一、錄音と短歌 二、隨筆 秋日釣談 佐藤惣之助
- 九、三九時報・ニュース・ニュース解說(東京) 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
- 一〇、三〇ニュース再放送
- 一〇、四〇北滿の時間(哈爾濱)

アナウンサー 上森・荒井(晝) 小澤・田中(夜)

東京無線

- 指揮 大塚
- 一、ラヂオ唱歌(日語) 藤田虎雄作詞 細田□□作曲
- 二、ラヂオ唱歌(滿語) 劉泰夏作詞 陳其芥作曲 大塚淳編曲
- 三、ラヂオ唱歌(日語) 本間一咲作詞 藤島八百吉作曲 酒井義雄編曲(奉天)

……小說……

報復（七）

張天翼作
大內隆雄譯

彼は顏色を緊張させて言つた。

「君は僕から離れてそれを良しとしてゐるのかね、君の婚約者に頼つてそれで強くなつたのかね、あの婚つて男が君の盾になれると思つてゐるのかね？ふん、君の這入つて來た時のあの强さはどうだ、君は僕の一つの弱點をつかまへて僕を脅すつもりだつたんだらう、一體何を頼りにして僕を脅かすのかね、僕は何も怕くはない、僕はいつでも君と僕との事を公開出來る、僕達の事を君の家庭に言ふ事が出來る、斯う言ふんだ、お宅のお孃さんはもうとつくに生娘ぢやありませんとね、僕は君と僕との間柄を話すんだ僕は男だからね構ひはしない、君の家庭に君がもうとつくに處女でなくなつてゐる事を知つて貰ふんだ、そして世間の人にも君が背いた女だつてことを知つて貰ふんだ、こいつをひろめてしまつたら、君はまだ威張れるかね、君！」

彼女は完全に敗けであつた。彼女は彼がそのやうな態度に出やうとは思ひもかけなかつた。若しも彼がその言つた通りにやり出したら彼女の青春は彼女の前途は、彼女の地位は彼のために滅茶滅茶にされてしまふのだ、彼は一寸手を動かせば彼女を穴の中に押し込むことが出來る、それは底無しの坑、黑い坑だ、若し其處に押し込まれたら、もがいても救ひを呼んでも駄目なのだ。そしてその坑は面前にある！神よ！それはあまりにひど過ぎる、あんまりむごたらしすぎる、もうこのはてしない不幸のために彼女は死ぬまで泣き續けねばならないであらう……一つの悲劇を想像することが彼女の神經を極度に變態にしてしまつた、彼女自身その變態がどういふ性質のものか判らなかつた、ただそのためにぼんやりしてしまつたのだつた、まさにこの時、彼女は狂瘋にとらへられてしまつた。彼女にはもう殆んど知覺がないかの如くであつた、意識が無いかの如くであつた、一種の超人的な力が彼女を跳ね起きさせ、窓口に走らせた「私死んでしまふ死んでしまふ？」

男のひとつかみで彼女はとらへられた。

「死ぬにしても此處で死んでは困るよ？」

若し彼女の神經が常態であつたら、彼女はきつと彼を輕蔑したことであつたらう、彼はもう打擊を受けてゐる者に對して更に手ひどい攻擊を加へたのである、さういふ擧動はあまり立派なものではなかつた。彼は勝つたけれども、結局卑しむべき怯弱な行爲だつた、それに女が窓口から飛ばうとした時、彼はなほ死ぬにしても此處では死ぬなと言つた…

だが彼女は今さうは考へてゐなかつた、彼女は、全神經が麻痺してしまつた、だが又緊張して來た、顏色はまた非常に怕しくなつてゐた、手は多の夜の鐵柵みたいに冷えきつてゐた、彼女は床に倒れ、こぼれるやうに泣いた。

かの勝利者は傍に立つてぼんやり眺めてゐた、彼も幾らか困つてゐた。勝利は當然すでに勝利であつた、だが惡いことになつた、この結末を誰か知らう。いつまでもこの女を泣かして置くか？この女はまるで馬鹿になつてしまつたかのやうだ。放つて置けば一年だつてさうしてゐるだらう。彼女はすでに窓から飛ばうとしたのだ、どんなことだつて出來るわけだ。彼女も全くみじめではある、彼女の顏は涙と床の埃でいつぱいだ、手際よく出來てゐた服も見られたざまでなくなつてゐる、襟の上の偽の翡翠のボタンも落ちてしまつた。そして生命限りといふやうに泣き喚いてゐるひどい苦痛の病人が死に臨んでゐるかの如くだ、子羊が牢に臨んで惨たらしく救ひを求めてゐるかの如くだ。その實この女は彼のわなに引つ掛つたのだ、彼自身何も彼女にひどい手を加へる要はないと思つてゐる、それは彼の敢へてしないところだ、それに出來ないところだ、そんなことは出來ないと自分でも言ふ相手に「忍びぬ」といつたやうな形容をするやうになつたらそれは全くの勝利なのだ、でも「忍びぬ」といふのならもう彼はこれ以上不幸に向はうとする人間を、殊に女などを壓迫すべきではないのだ、彼は自分が今言つた言葉が餘りにひど過ぎたと思つた、彼は一體自分がどんな地位に立つてゐるかが判らず少し慌てた。

彼は無意識に耳の前の方に垂れて來た髮を後に撫でた彼の眼にも涙があつた、彼も彼女を憐れみ出してゐた。

……小說……

最後の幸福（三）

藤田八千代

愈よ澄子は東京行が確定したのでじつとして居られない程心せわしくなつた。暫くのお別れをするなつかしい我家淋しい自分を誰より一番慰めてくれた人のいゝ爺や。そつと裏庭に出ると爺やは忙しそうに働いてゐる。

「お孃樣東京へお出でやすそうで爺やはあなたが生れられた時からお世話申し上げ、あなたのお母樣にも良うしてもらひました、今日限りあなたがお出なくなると思ふと淋しくなりました、何卒東京へお出ても時々思ひ出して下さい東京は交通もはげしいので何卒お氣を附けなさつて」

「有難う爺やにも色々お世話になつたのね、いよいよお別れかと思ふと淋しいのよ爺やも體を大事にね」

澄子はその夜なつかしい故鄕を後に上京したのであつた伯父一家は澄子を大いに歡迎してくれた。家中皆んな朗らかなので一度に淋しい氣持も吹き飛ばされてしまつた。

「とうとう來てしまつたわね澄ちやん貴女が上京すると云つて寄こした時からどんなにお待ちしたか、好きなピャノのお稽古だつて一寸も身に付かなくてよ如何東京の感じ」

「矢張り來てよかつたと思ふわ」

「そう私それで安心したわこれから何でも一緒に習ひませうよピヤノもねーピヤノの先生一週に三度來るのよ」

「そう素晴しいわね、ぢや私もお仲間入りするわ、音樂とても好きですもの、それに學校時代基礎練習位やつて居ましたもの先生つてどんな方」

「青木と云ふ男の先生なの、獨身の方だけど、とても眞面目な人よ、音樂會等あつた時はよく御一緒に案內して下さるのあなたの事も先生に話してあるのよ」

朗らかで何處までも純眞な子供のやうな美代子には思はず笑まれて來る。澄子は何と云つても寂しい處女である、でも靜かで美しい。上京以來伯母が手にかけて苦心を拂つたせゐかめつきり美しくなつて來た。ピヤノの敎師青木隆は、無口な一見眞面目そうな青年では有つたが美代子の云ふやうに澄子は余まり好感を持てなかつた。何か奧底の知れないやうなーそれに妙にこの頃澄子にお世辭を云ふ所から薄氣味惡くさへ思はれるのである。十月も半ば過ぎた頃青木敎師の家で弟子達ばかりの演奏會が催される事になつた。是非とも出席するやうにとの事で有るかすみ子は氣も進まない。一寸憂鬱であつた。

今までこんな會合に出た事のないだけに又表立つた事は好まない方なのでー美代子はとてもはしやいでゐる。

「澄ちやんいつまでもそんな臆病では駄目よ、もつと大膽におなりなさいよ、私達日も淺いけれど、氣持だけでも皆さんに負けないやうにしませうね。」

愈よ演奏會の日が來た。若い人達の集りだけに皆各々盛裝をこらし會場は一そう美しく輝やいてゐる。

「あの方何處のお孃さんかしらん。」

一きわ目立つて美しい澄子に視線は注がれる。

「初めての方らしいのね」

誰かゞ云つて居る。會場で最早皆揃つたらしく新鮮な匂いがほのめかしく廣間一ぱいに滿ち溢ふれてまぶしいばかりのシャンデリヤの光につゝまれて美しい處女達の會話があちらこちらからも、もれて來る。

「やあ皆さんようこそ」と入つて來た青木敎師はぢらつと澄子の方へ視線を向けた。澄子はまぶしそうに顏をそむけた

「では皆さん只今から開會致します」

廣間もいつの間にか靜かになつた。低く高く流れて行くメロデイは若い處女達を祝福するかのやうにー番組は次々と進行して行く、古參の者には勝てなかつたけれど美代子も澄子も精一ぱいキーを叩いた。閉會したのは九時過ぎであつた。

「でも華やかだつたわね」

「えゝ」

と輕く頷づいた澄子に美代子は何だか張合が無かつた。いつの間にか青木敎師は美代子達の前に來て

「お二人共ゆつくりしてゐらつしやいませんか」

「有難うございます、でも晩くなりますと」

「いゝでは有りませんかお宅までお送りしますよ」

「ではお言葉に甘えまして」

澄子も仕方なくお附き合ひした。美代子はかうした青木の特別な厚意に疑惑を持たなかつたのであるが澄子は早何等かの警戒心を備へてゐたのであつた。一度より二度と青木はだんだん澄子に接近して來る事が分り彼女は不愉快でならなかつた。

「もうピヤノなんかよそうかしらん」

でもうつかり美代子に話すとはね返されるし全く途方に暮れてしまふのである。春も淺い二月の末であつた。伯父達一家は伯母の鄕里に法要の爲め一週間仙台の方へ行く事になつた。澄子も一緒にと誘はれたが澄子は留守居をして居る事にした。

「美代子さんが歸るまでピアノはお休みにしやう、その間だけでも青木先生とお會しないだけ嬉しい」

澄子は一人居の呑氣さに寬ろぎながら人形作り等初めた。

今頃お父樣はどうして居らつしやるかしらんそして爺やはー無事で働いて居ると云ふ便りは有つたが一年も見ないで居ると年寄つた事であらう今爺やに會つたらきつと驚くであらう、自分でも確かあの頃より變つて來たと思ふ。故鄕の事を追憶して居る時「お孃樣青木先生がお見えになりました」

「まあそれで何と云つたの」

「皆さんお留守で澄子樣だけですからお歸りになるまでお稽古はお休みになるそうですからと申し上げましたら一寸だけお邪魔しやうと只今此處にお見えになりますから」

「まあ」

と澄子は不遠慮な彼に當惑したが今更致し方もなく思つた其處へ青木が入つて來た。

「やあ一人で淋しいでせう」

「はあ有難うございます」

「稽古を休まれるそうですね」

「はあ」

何と云つても不愛想に答へるだけであつた。無口な彼に似合ず今日は喋べり立てるのが憎らしい。青木はきつと澄子に關心を持つて居るやうでそれを薄々感ずいて居る澄子はこんな機會を幸ひに入つて來た彼が不愉快でならなかつた。彼は何か澄子に話したいらしく落付かない態度、二人の間には暫く默々とした時が過ぎる。青木は突然口を開いた。

「すみ子さん僕の不躾をお許し下さい、今僕は師弟と云ふ觀念を捨て單なる異性としてお願ひするのです」

澄子は愕然とした。

「僕は貴女を愛して居ます、貴女の純眞さに容姿の美しさ以上の厚意を持つてゐます、貴女にお會して始めて配偶者を發見したのです何卒僕の切實なる願ひをお聞き下さいもう僕はたへられないのです結婚して下さらないでせうか」

青木の瞳は恐ろしい程昂奮の色を示して居る。

日日狂歌

无志幾

笙を學べる人を讃める

○吹いて吸ひ吸ふては吹きつするほどにのまぬ筈だに調子はづれて。

・雅樂講習風景

○鳴らずともこれで休まんほとんどの弟子らの腹のすいた頃だろ。

バクダキ

心得た小說

—澁川驍「驟雨」（「文藝」九月號）—

これは仲々心得た小說である。心弱いが故に放蕩し今は病床に倒れてゐる夫を持ち、三人の子供を持つて保險の外交をやり乍ら働く女。長男は大學を出て勤めてゐるのだが神經衰弱が昂じて腦病院に入れられてしまふ。長女は女學校の先生をしてゐて母親の氣質を受け嗣いでゐるのだが、もはや老孃の域に這入らうとし、或る少年を可愛がつて母親に抗辯したりする。色々と苦勞する母親、しかもさうした苦勞にめげずメッドサンを買ひ下の子と一緒に運轉を習ひに行くといふ女。

短篇ながら巧みな構築であつて大いに讀みごたへがある。當世風俗圖としてより以上に人の心をうつものがある。認むべき力作と言へやう。（御垣衛士）

胃腸に若素（わかもと）

WAKAMOTO

薬價低廉　壹圓六十錢　粉末　九〇瓦　錠劑　三〇〇錠

醫師調劑及乳幼兒には粉末わかもとを使用す

發賣元　東京・芝公園　株式會社わかもと本舗榮養と育兒の會
奉天信濃町十七番地　わかもと本舗滿洲出張所

慰問袋に若素（わかもと）　五十錢入瓶あり

若素（わかもと）が發賣されて茲に九年、特長ある種々の治療價値の中で、従來の化學薬劑、對症療法とは別個に、病衰せる諸器官の組織細胞に賦活して之を全面的に强壮ならしめる點に、新しい治療の途を拓いた劃期的な貢献が認められてをります。殊に、胃腸病治療上にはこの効果の最もみるべきものがあり

胃酸過多

に重曹を與へ、減酸症に稀鹽酸を與へる如き症狀によつて異る處置を必要としたのは既往の對症療法としては全く止むを得ざる處でありましたが、これらの相反する症狀も、根本はいづれも胃粘膜を組織する細胞の衰弱または無力に因るものであるから、

この無力細胞を賦活せしめて胃酸分泌の機能を調整する若素（わかもと）が發見されてより、一劑を以て胃酸過多症、減酸症を能く治癒に赴かしむるに至つたこと。また、在來の化學藥劑、對症療法の見地よりすれば、下痢と便秘は正反對の處置を要するのでありますが、若素（わかもと）は

常習便秘

に對しても下劑、緩下劑とは性質を異にして緩和なる便通作用を發揮します。右は化學藥劑の如く

刺戟に因るものでなく、腸内有害細菌の繁殖、食物殘渣の醱酵等が防止され、腸管の蠕動が適正を得て自然の便通が行はれるのでありますから、下劑に往々みられる如き副作用、習慣性を招く惧れがありません。

急性腸カタル

の頻回下痢に對しては若素（わかもと）は、炭末、酸性白土等の吸著劑と排泄劑に代る作用があり、同時にカタル症狀の自然恢復を促す特長があります。又、慢性的に持續する不消化性の下痢に止瀉劑、收斂劑等を投與する時は習慣性となるのみならず連用によつて却て病根を深める場合もありましたが、若素（わかもと）を與へれば細胞賦活作用によつて衰弱せる腸機能が振興調整され、食物の消化、榮養の吸收が良好となるため何等の副作用、習慣性を來すことなく下痢も正便に復するのであります。

胃潰瘍

の原因に關しては從來諸學者の説が區々であつて、療法も的確なるものなく難治の疾患とされてをりましたが、近來アロン、ワイス兩氏の動物實驗によつて、アミノ酸の一種たるヒスチヂンを注射することにより胃潰瘍を治癒せしめる得ることが實證され、次いで之の内服も有效であることが認められました。

若素（わかもと）が胃潰瘍の治療に卓越せることは前から臨床醫に注目されてをりましたが、右のヒスチヂンは若素（わかもと）に多量に含有されてゐることに思ひ至れば、その効果も自ら首肯できるのであります。併も、單一のヒスチヂンを投與するよりも、細胞賦活作用を有し、胃腸組織を全面的に强化する若素（わかもと）を與へる方が遙に有効であることは多言を要しない處であります。

胃アトニー

胃腸病患者のうち最も多數を占める胃アトニーに對し、若素（わかもと）の醫療に供せらるゝ量は全國に亘り夥しいものがあります。

胃の緊張を缺き、胃壁の收縮運動の障碍より來る胃アトニーは胃下垂と合併することが多く從つて治療法も殆ど同一とされ、食餌療法により胃を庇護せしめる外、重曹、フオミカ越幾斯を與へ、時に胃内の腐敗を防ぐ目的でクレオソート等が與へられてゐました。然るに

若素（わかもと）は、細胞賦活作用により胃に活力を與へて緊張を昂め、消化酵素によつて消化を早め腸内の腐敗を防ぐ効果をも一劑の裡に兼ねてゐますので、また胃アトニー、胃下垂に見るべき効果のあるは勿論であります。

若素（わかもと）に代用藥なし

ヘーフエ菌劑、麥酒酵母劑等若素（わかもと）に類似の藥劑も種々あつて、若素（わかもと）と効果に差異なしとして、これを勸める藥局もあるやうであるが、若素（わかもと）は數多種類あるヘーフエ菌中、最も醫藥的價値に富む特殊なる菌種を、專賣特許の方法によりて、完備せる大規模の製造設備の下に製劑せるものであつて、外觀形態は類似するともその効果において本劑と同様なる製劑は他に存在せず。單にヘーフエ菌劑或ひは麥酒酵母劑なるが故に効果同一なりと信ずるの誤りなるは、各大學における比較試驗の結果に徴するも明瞭である。乞御注意。

本年度全聯會場は協和會館に變更
注目される日系代表の増加
上程議案は五十件

治廢その他に依る國内一般情勢の發展、變化に伴つて九月二十六日より開催される全國聯合協議會は今や全國民擧げての注目裡に中央本部關係者の手で着々準備が進められてゐるが會期迄には目下增築中の協和會館が落成するので記念公會堂を變更、新裝成つた民族協和の殿堂協和會館で開催されることゝなつた、全聯各省代表計百七十二名を民族別にみると日系三十名、滿系百二十六名、鮮系十二名、蒙系四名で、昨年の日系十九名、滿系百三十八名、鮮系八名、蒙系四名計百三十八名に比すると治廢、附屬地行政權移讓の結果に依る日系數の增加が特に目を惹いてゐるが、日本人代表の增加は從來の如き訓練期にあつた聯協の内容レベルをぐつと向上せしめることは當然豫期せられ、論議は一段と活況を帶びて來るものとみられてゐる、議案は現在百八十五件であるが更に整理し結局上程議案は五十件となるものとみられてゐる、會期は一周間で第一日は開會式、協和會創立當時の功勞者褒狀授與式の後、第二日目より議案審議に入り一日十件の割で審議、最後の日に各方面よりの諮問事項の答申の後官民懇談を爲して本年度全國聯合協議は全部終了することゝなつてゐる、尙會期中特に注目すべき議案は

一、集團部落に關する件
二、移民問題に關する件
三、農事合作社問題に關す件
四、土地問題に關する件

等が擧げられて居り、問題が紛糾した場合は關係代表、協和會々務職員、政府方面より人を選び特別委員會を組織して對策協議することゝなつてゐる

中央通署管内
自動車見たら赤信號と思へ
一時間に不正45件

三十日の首都警察廳交通取締りに七時間で驚くなかれ八十一件の不正といふ不成績振りにこれでは交通事故の頻發は當り前と今更の如くびつくりして今後更に嚴重な取締りを續行されたしと各署に指令した、中央通署ではこの指令に基き二日午前九時三十分より十時三十分まで管内自動車の一齊取締りを實施したが、僅かに一時間で四十五件といふ更に倍加する不成績でこれでは國都の交通禍熄み難しと嘆息の狀態であつた、内譯は無免許運轉五件、就業許可無きもの二十四件、住所變更せざるもの五件、免許證を所持せざるもの三件、車體檢査證を所持せざるもの三件、スピードメーター破損のもの五件であつた

臨時政府通商代表部開設披露宴

中華民國臨時政府駐滿通商代表周珏氏は二日午後七時からヤマトホテルに於て張國務總理以下各部大臣、參議、滿銀、滿業、中銀、興銀各總裁、獨伊公使など在京名士百四十餘名を招待して通商代表部開設披露宴を催した

日本人藝酌婦の健康は良好

中央通署管内の藝酌婦に對する三日に一度行ふ普通健康診斷八月分の結果は滿人が相變らずトラホーム患者の多きに比して日本人は比較的好成績で他の保證は受合ひませんが健康の方だけは心配無いとのことである、滿人は診斷者總數五百二十七名の中トラホーム患者が百七十名も占めてゐて外には結核二名、皮膚病三名、其の他十名であつて、日本人（半島人を含む）は藝妓の方が診斷者總數三百四十三名の中トラホーム三十七名、結核一名、其の他七名、酌婦の方が診斷者數二百六十九名の中トラホーム二十七名、結核は無く其の他十名で變り種としては姙娠中の者が日本人藝妓に一名、半島人酌婦に三名あつた

舊附屬地全區域の配水管を洗滌
一時斷水、濁水あり

新京特別市公署では九月五日より二十日迄の間に舊附屬地全區域に亘る本年度配水管洗滌を行ふことゝなつた、洗管當日一時斷水、濁水等の現象を呈することがあるから市民に於ては豫め用意せられ度いと、洗滌時間は毎日午前八時より午後五時迄、雨天の場合は中止當日の區域は翌日とし以下これに順延することとなつてゐる

△五日　北安路以南―櫻木町以北、興安通以北―白菊町以西
△六日　西五條通―北安路間
△七日　西二條通以西―蓬萊町以南
△八日　西二條通以西―蓬萊町以北
△九日　西二條通以東―中央通以西、泉町以南―蓬萊町以北
△十日　西二條通以東―中央通以西、蓬萊町通以南―千鳥町以北
△十一日　東二條通以西―祝町通以北、中央通以東―日之出町以南
△十二日　東二條通以西―祝町通以南、中央通以東―彌生町以北
△十三日　東三條通以西―東二條通以東、入船町以北―祝町及彌生町以南
△十四日　東二條通以西―中央通間、朝日通以北―入船町以南
△十五日　東二條通以東―入船町以南、日本橋通以西、朝日通以北
△十六日　東三條通以東―東五條條以西、祝町通以南―祝町以南
△十七日　東二條通―東四條通以西、祝町以北―日之出町以南
△十八日　東四條通―東七條通間
△十九日　東五條通以東
△二十日　日之出町以北―北十條通以西、和泉町以西

組合員の貯金を國防獻金寄託
大新京宿屋下宿飲食店組合

二日午後大新京宿屋下宿飲食店組合を代表して來社した五馬路新京パレス玉置由三郎、百滙街昌進堂小野兵一、南嶺あじあ旅館栗山七之助の三氏から八月中に同組合舊滿鐵附屬地を除く百二十余軒の主人が五錢從業員が一錢づゝ貯金した二百三十一圓六十錢と同組合員であり別に獻金箱をもつたリノン茶房からの七圓三十二錢を加へ合計二百三十八圓九十二錢を何か國家のお役に立つやうに獻金したしと寄託されたので、國防獻金として關東軍司令部を通じ獻納の手續をとつた

街の勇士表彰
强盜逮捕、人命救助の七君に于總監から金一封

强竊盜犯に對し危險を冒し格鬪これを逮捕、或は水中に溺死せんとするを敢然飛び込んで人命を救助した勇敢なる街の勇士に對して于警察總監は九月一日附を以て表彰金一封を贈ることゝなつた、名譽ある表彰傳達式はそれ〴〵所轄警察署に於て署長より傳達される筈である、被表彰者及その功績は左の通りである

新京河根部隊　南關門牌三　綿打業　馬禎（二三）

軍屬　山岸一布（三三）
去月二日午後三時頃特別市東光區南湖に於てまさに溺死せんとする南嶺陸軍官舍第十五號松本壽治氏四男隆四君（八）を發見水深二十餘尺の湖中に敢然飛び込んでこれを救助した（所轄和順署）

東三馬路嗣祿街一三　左官職　馬禎（二三）

馬祥（二〇）
兩名は去月八日午前六時ごろ新京より双陽縣山咀子の實家に歸郷の途中特別市四家子附近路上に於て右手に拳銃を左手に鎌を擬して襲ひ來た强盜河北省生れ住所不定張和（二六）を兄弟協力して危險を冒し勇敢に格鬪の上犯人を逮捕證據品と共に身柄を警察署に引渡した（所轄和順署）

日本橋通三五　金泰百貨店々員　山中詩老（一九）

川口昇（一九）
去月十日午前二時頃日本橋通金泰百貨店に侵入貴金屬部にあつた時計百三十七點を竊取せんとする賊朝鮮平安北道生れ住所不定李碩春（二三）を發見勇敢に追跡吉野町一丁目銀座キネマ前路上で格鬪の上逮捕した（所轄中央通署）

錦町一丁目五　營繕需品局員　白井番藏（二一）

三笠町二丁目一五　櫻井光義（二六）
七月二十三日午後二時四十分ごろ白菊プールに於て特別市金輝路代用官舍二の二萬次郎氏方居住の大竹孝之君（一五）が水泳中飛込み台より飛び込まんとした刹那足を踏み滑らし水中に轉落した、折柄附近に水泳中であつた白菊町陸軍官舍三五南部好龍氏長男義尙君（一四）の頭部に大竹君の足部が激突し義尙君は氣絶水中に姿を沒したが、これを目擊した兩氏はプールを搜査の上發見人口呼吸を施して數分にして遂に蘇生せしめた

首警實彈射擊

首都警察廳では非常時局下の第一線警察官として一朝有事の際に備へんとする見地から管下職員に對し實彈射擊の訓練を施すことゝなり左の如く來る十八日より二十五日の間に亘つて各署前に陸軍射擊場で射擊演習を行ふことゝなつた

十八日　本廳
十九日　順天、寬城子署
廿日　中央通、和順署
廿三日　長通路、四道街署
廿五日　地方警察學校

凍る寒さは惡心を誘發する
冬近し盜難期　市民の注意要望

萬物氷結する大陸の冬はもう幾旬の後に迫つて來た、市民は早くも冬仕度に余念がないこの夏から冬への衣替への季節九月、十月は例年の統計から見ても盜難事件が頻發當局の惱みの種を一層色濃くするものである、これが理由とするところは夏は裸でも生活出來たモヒ、阿片患者或は乞食等も寒さにだけは堪へ難いのである、必然生きんとする彼等は時も處もきらはず、また前後の見境ひもなく跋扈して竊取するものでその上盜られたが最後その品物は決して二度と出て來ないとまで言はれてゐる位だ、この竊盜頻發期に直面して首警司法科防犯股では防犯對策を講じつゝあるが、さらに民警一致の建前から市民の注意と協力を要望した、ことに郊外の官舍街、社宅街方面に於ては一段と注意されたいと

法政大學設置
關係部處會議

政府は高等文官試驗制度の實施と共に國内に法律政治に關する最高教育機關として法政大學を設置することゝなり之が大綱を決定するため二日午後一時半より國務院第一會議室に民生部教育司、企畫處等より關係官出席協議を行つた滿洲國内には現在司法部法學校その他一、二の法律政治に關する學校があるが夫々その特殊事情によりこれを統合することは不可能な事情にあるため、民生部では新たに法政大學を開設することゝなり、過般之が豫算として約百萬圓を新規要求として計上してゐる、同大學は國民高等學校卒業の日滿學生毎年約三百名を收容せんとするもので、修業年限は三年の豫定である

ゲーム取引抜きは困る
變な動機で組合願出

ゲーム取りが拂底して撞球場組合が出來た、といふと一寸わからないが話はかうである今度舊附屬地の玉突屋さん二十數軒が撞球場組合を組織して中央通署に認可してくれと願出て來たが、この組合組織の趣旨は業者相互の親睦等誰でもが言ふありきたりの事であつて珍しいことで無いが、そも〳〵組織するに到つた動機の一つが面白い、近來女子職業の多方面進出に依りゲーム取りになり手が少いので昔は精々月十五、六圓の手當が三十圓以上にもあがる狀態、それでも喫茶ガールになれば月にすくなくとも五十圓以上三月間敎習所へ行つてタイピストとなれば初任級五十五圓から六十圓といふ好職業があるのにおかしくて間の延びた聲で「二點、三點」なぞと言ふゲーム取りになれますかとさつぱり希望者が居ない、自然業者相互で好待遇の條件でゲーム取の引拔が始まりいざこざの絶間が無いのでこれではいかんと組合を組織して圓滿にやらうといふことになつたのである、この願出でに署では何分新しい組合のことゝて認可方を目下愼重に考慮中である

宵の銀座に馬車馬狂奔
一名負傷騷ぎ

二日午後八時三十分ごろ市内中央通東洋旅館前で馬車四二〇五〇號馭者李永金（二二）が乘客と賃金の問題で口論中その隙に主を離れた馬が突如人出の波に賑ふ吉野町へ驀進して折柄子供二名を連れ夜店に買物中であつた滿鐵々道工場勤務の服部作一氏（五五）を傷付けた、ために附近一帶は時ならぬ大困雜を呈し大椿事を惹起せんとしたが、幸に通行人が荒れ狂ふ馬を止めてからくも他に異狀なく收つた負傷者は直ちに室町沖津醫院に擔ぎ込み應急手當を加へ關係者は目下中央通署で取調べ中である

奉天輔仁同窓會

奉天の滿洲醫科大學卒業生を以てする輔仁同窓會は三、四日日滿軍人會館で開催の第三回鮮滿聯合醫學大會を機として四日午後八時より吉野町料理店八千代で同窓會を開催する

遂に十人目
奉天のコレラ患者

奉天北市場作遼里一號劉德盛方劉李氏（二〇）は一日コレラ容疑者として市立傳染病棟に收容滿洲醫大で檢病中であつたが、二日午前八時に至り疑似コレラと決定した旨現地機關から保健司に入電があつた、奉天ではこれで十人目の發生である

本社後援　國策講座に熱辯
蓮沼門三氏

本社後援國策講座第二講大日本修養團主幹蓮沼門三氏の講演は二日午後八時から新京西廣場滿鐵倶樂部で開催された曾田福祉係主任講師紹介を兼ねて開會の辭を述べついで蓮沼講師壇上に起ち「大陸經營と大和民族の使命」の題にて二時間に亘り熱辯を振ひ滿場の聽衆を感動させ盛況裡に終了した

電業勝つ
對撫順野球戰
4―1

撫順對電業野球戰は二日午後四時四十分より西公園球場に於て大辻（球）山本、三輪（壘）氏審判、電業先攻で開始、實力の相違で電業勝つ、閉戰六時五分

スコアー
電　200000200
撫　001000000
1―4

メンバー
電業　緒方6 藤田5 門山7 堀内7 吉井2 江藤9 村井3 大谷4 西川1 竹内5/6 黒明8
撫順　石井5 前山6 井下4 出原3 工藤8 北井9 中島1 伊藤2 小坂7
▽三壘打―北井▽二壘打―津幡、黒明▽併殺―（石井―伊藤、館山）

草間理事長産金振興會社入り

滿洲採金會社理事長草間秀雄氏は近く辭任の上日本の産金振興會社に入ることに内定した

高須少將歸任

新任挨拶旁々北滿各地を視察中であつた駐滿海軍部司令官高須四郎少將は中岡先任參謀村井副官らを帶同二日午後二時の列車で歸任した

三浦關東州廳長官來京

三浦關東州廳長官は經費節約のため本年度實行豫算の縮減ガソリン問題その他事務打合せのため三日午前八時着列車で來京四日歸任の豫定である

內藤弘報係主任

滿鐵新京支社弘報係主任內藤一男氏は滿蘇國境並に移民地視察のため二日夜行で出發した

崔滿鮮日報顧問

滿鮮日報社顧問となつた建國大學教授崔南善氏は同社長代理李性在氏と二日挨拶に來社

矢崎畫伯來社

パステル畫を携へ來京、滿洲國皇帝へ獻上の手續を了した矢崎千代二氏は二日午後勞工協會の五十嵐兼松氏の案内で挨拶に來社

高木博士逝去

滿鐵安東醫院外科醫長高木宗吉博士は豫て病氣療養中の處二日朝遂に逝去した、享年四十三葬儀は四日執行の豫定

國境事件戰死者第五回發表

【京城國通】張鼓峰事件戰死者第五回發表は二日午前十一時行はれたが、將校三、下士官七、兵五十五で、將校の氏名左の如し

大尉鹽澤由平（群馬）少尉藤内抽（大分）少尉幾江治秀（福島）

なほ大宮彦輔曹長（宮城）も同日發表された

總局人事異動

鐵道總局は大連埠頭事務所機構擴充に伴ひ奉天鐵道局に副局長一名を增置、總局勤務の折田有信氏を起用するとともに二日左の如く人事異動を發表した

鐵道總局勤務　折田有信
參事　奉天鐵道局副局長（大連在勤）兼大連埠頭事務所長を命ず
參事　平井幾郎　大連埠頭事務所副長
大連埠頭事務所副所長を命ず
參事　關弘　鐵道總局勤務を命ず

プレンソーダ

或る座談會に出た榮厚氏諄々と說いて言ふことに「王道には舊王道と新王道とがある、これから發展しやうとする滿洲國に舊王道を持つて來てそれで抑へ付けやうといふのは不可である、それでは到底文化の新しい進展などは出來ない、また古い學問をやつた人達は滿洲國にやつて來る、しかし新しい學問をやつた若い人達もどん〳〵滿洲國にやつて來るやうにならねばならない……」▼良い哉この言、滿洲國はこの心若々しく文化に深い理解ある參議を有することを誇つていいであらう、不賢しき官僚主義の役人輩など宜しく愧死すべしである

けふの天氣　南の風晴後曇
きのふの氣温　最高　二五度一　最低　一〇度二

若殿膝栗毛（百三）

（舞上演／映上）　中川雨之助　作　竹中一郎　畫

魔の手

一人はもう白髪混り、温容で白髯を蓄らした五十年輩。いま一人は血氣盛りの二十七八歳で、眼光鋭い若者。共に旅どしらへである。其處へ品乃の、石段を登つて來る足音が、聞えた。

二人は眼を視合て立ち上つた。

「品乃殿か」

老人の方が聲をかけた。

「はい、お待たせいたしました」

「御苦勞でござつた」

「シテ、首尾は……？」

二人は、左右から品乃を挾んで問ひかけた。

「駄目でした。スツカリやり損つて……」

品乃は、自らを嘲るやうに言つて、御堂の縁にぐつたり腰をおろした。

「失敗だつたか？」

「それは殘念に」

二人は、チラと失望の眼を見合つた。

そこで三人は、暫らくの間、額を鳩めて、なにかボソボソ囁き合つてゐた。聲が低いので何を語り合つたか、はつきり分らないけれど、多分品乃が、長七郎誘惑に失敗した顛末を、報告したものと思はれる。

話が畢ると、若い方の浪人は立上つて、感慨深げに樹の朝空を仰ぎながら。

「なあに、それ位のことで屁古垂てはいけない。一度や二度の失敗は、もとより覺悟の前だ。いけなかつたら、目的を達するまで、何度でもぶつつかるさ」

「それでも、またいけなかつた時は？」と品乃が訊いた。

「言ふまでもない。その時は、最後の手段さ」

「最後の手段？」

老人が、うめくやうに言つた。

意味ありげな三人の視線が、堅くもつれ合つた。その様子から推測すると、餘々最後には何か重大な計畫でもありさうである。

やがて三人は、この藥師堂からいづくともなく立ち去つた。この二人の浪士は、同じ切支丹で、品乃と共に、長七郎謀叛を目的に動いて居る人物であることはいふまでもない。

朝日が、だんだん樹の間から、明るくこぼれ落ちて、けふの暑さの前觸れのやうに、蟬の聲が、裏山で聞え初めた。

過ぐる島原の亂に、天草四郎時貞といふ美少年が、一揆の總大將であつたことは人も知るところである。

が、その殘黨の謀叛組には、大將といふものがない。

「四郎時貞のやうな大將がほしい」

それが陰謀組全體の希望であつた。それには、將軍の甥で、將軍に怨みを持つ長七郎こそ、お誂へ向の人物であつた。

おまけに、その武勇といひ、美男であることといひ、二代目四郎時貞としては、打つてつけであつた。思ひは同じ、軍平が長七郎に着目したのも、やはりそれであつたが、彼は失敗した。

いままた品乃もどうやら失敗に畢りさうである。

しかし彼等はたとへ失敗しても四方に散らばつて、ひそかに謀叛の機會を狙つてゐる多くの切支丹の中には、まだ幾らもの軍平や品乃が出て來るはずである。

魔の手は動く。

危いかな長七郎の身邊！

◇

横內村のお銀の茶屋は、お銀の美貌と、愛嬌とで、日増しに繁昌して行つた。

ところで、表面は何事もなく、至つて平穩に暮して居るやうだが内幕へ這入つてみると、なかなかさうで無い。